

Mimaki



RasterLink Pro II

ソフトウェア RIP

ラスターリンクプロII

インストールガイド

Raster Link Pro II のインストール方法について説明しています。

マニュアルの種類と使い方

本装置には、次の説明書が付属しています。

インストールガイド

次の事に関して説明をしています。

- Raster Link Pro II をインストールするための PC (Windows 2000、Windows XP) の設定
- クライアント PC へのプリンタドライバーのインストールと設定方法

今読んでいる
取扱説明書で
す。

リファレンスガイド

プリンタ共通編と各プリンタ編に分かれて機能および操作方法など、Raster Link Pro II を使用していく上で必要な設定項目について説明しています。

お使いのプリンタに合わせたリファレンスガイドをお読みください。

Adobe、Adobe ロゴ、Photoshop、Illustrator および PostScript は、アドビシステムズ社の商標です。
Apple、Macintosh、Power Macintosh、Mac OS、Mac OSX は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows 2000、Windows XP は、Microsoft Corporation の米国ならびにその他の
国での登録商標または商標です。

PC MACLAN は Miramar Systems, Inc. の米国における登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、および商品名は、各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複製することは固くお断りいたします。
- 本書の内容に関しまして、将来予告無しに変更することがあります。
- 本ソフトウェアの改良変更等により、仕様面において本書の記載事項とが一部異なる場合があります。ご了承ください。
- 本ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり（バックアップを目的とする場合を除く）、実行する以外の目的でメモリにロードすることを固く禁じます。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してのメディア（ワーク）等の損失、メディアを使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。

この説明書について

本書は、Raster Link Pro II をインストールするための PC（Windows 2000、Windows XP PC）の設定、およびクライアント PC にプリンタドライバをインストールする手順について説明いたします。

本文中の表記について

メニューに表示される項目は、“フルカラー”のように“”で囲っています。
 ダイアログに表示されているボタンは、のようにで囲っています。

マークについて



操作を行う上で、注意する点を説明しています。



知っていると便利な使い方について説明しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

目次

マニュアルの種類と使い方.....	2
ご注意.....	3
この説明書について.....	3
本文中の表記について.....	3
マークについて.....	3
推奨 PC 仕様	6
Raster Link Pro II インストール用 PC.....	6
Windows クライアント PC 用.....	6
Macintosh クライアント PC 用 (OS X 以外).....	6
Macintosh クライアント PC 用 (OS X).....	6
Raster Link Pro II PC の設定	7
コントロールパネルの設定	8
Windows XP のコントロールパネルの開き方.....	8
Windows 2000 のコントロールパネルの開き方.....	9
ホスト名の変更.....	10
ローカルセキュリティポリシーの設定 (Windows2000 の場合)	13
PC MACLAN のインストール	15
Raster Link Pro II をインストールする	17
IEEE1394 ドライバのインストール.....	17
USB 2.0 ドライバのインストール.....	17
Raster Link Pro II の CD をセット.....	18
Raster Link Pro II のインストール.....	19
Raster Link Pro II の起動	22
クライアント PC から印刷	23
クライアント PC からの出力方法	24
ホットフォルダを使用して出力.....	24
プリンタドライバを使用して出力.....	24
Raster Link Pro II PC の設定	25
Guest アカウントの設定.....	25
Windows XP の場合.....	25
Windows2000 の場合.....	27

ファイル共有の有効化 (Windows XP の場合).....	29
Windows 98SE/Me の設定.....	31
プリンタドライバのインストール.....	31
PPD ファイルのコピー.....	31
Adobe PS のダウンロード.....	33
Adobe PS のインストール.....	35
Windows 2000/XP の設定.....	39
プリンタドライバをインストールする.....	39
Macintosh クライアント PC(OS 8.6 ~ 9.2.2) の設定.....	43
セレクタによるホットフォルダ設定.....	43
Macintosh プリンタドライバのインストール.....	45
Macintosh クライアント PC(OS 8.6 ~ 9.2.2) ドライバダウンロード.....	45
PPD ファイルのインストール.....	48
古い PPD ファイルの削除.....	48
PPD ファイルのインストール.....	50
セレクタによるプリンタ設定.....	51
Macintosh クライアント PC(OS 10.3) の設定.....	53
Finder によるホットフォルダの設定.....	53
プリンタの設定.....	55
Macintosh クライアント PC(OS 10.4) の設定.....	58
Finder によるホットフォルダの設定.....	58
プリンタの設定.....	60
アドレスの確認.....	62
Raster Link Pro II の再インストール.....	63
Raster Link Pro II のアンインストール.....	64
共有フォルダ内の削除確認.....	64
ホットフォルダ内の削除確認.....	65
PPD フォルダ内の削除確認.....	67
Raster Link Pro II のアンインストール.....	69
Raster Link Pro II をバージョンアップする.....	71

推奨 PC 仕様

Raster Link Pro II インストール用 PC

Raster Link Pro II をインストールするためには、次の仕様を満たす PC が必要です。

OS:	Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack2 以上 *1 Microsoft® Windows® XP Professional Edition Service Pack1 以上 Microsoft® Windows® XP Home Edition Service Pack1 以上
CPU:	Pentium 4-2.0 GHz 以上
チップセット:	Intel 純正チップセット
メモリ:	512MB 以上
HDD 空き容量:	30 GB 以上 (NTFS フォーマット *2)
インターフェイス:	IEEE1394 *3, Ethernet ポート 10/100/1000Base-T *4, USB1.1/2.0 *5 *6
PC-MACLAN:	Version 9 以上 *7

Windows クライアント PC 用

OS

Windows98SE、WindowsMe、Windows2000 Professional、WindowsXP Home Edition (Service Pack 1 以上)、WindowsXP Professional Edition (Service Pack 1 以上)

Macintosh クライアント PC 用 (OS X 以外)

OS

Mac OS 8.6 ~ 9.2.2

Macintosh クライアント PC 用 (OS X)

OS

Mac OS 10.3.3 以上

Mac OS X 内にある Mac OS 9.1 以上の Classic 環境

*1: Windows2000 で USB 2.0 インターフェイスを使用する場合は、Service Pack 4 以上が必要です。

*2: FAT32 フォーマットの場合、Macintosh クライアントからホットフォルダ使用時に問題が発生します。

*3: IEEE1394 インターフェイス搭載プリンタと接続する場合に必要です。リピータハブ経由でプリンタと接続しないでください。

*4: クライアント PC として Macintosh を接続する場合は、AppleTalk をサポートしている NIC が必要です。

*5: ドングル装着のために必要です。USB ハブ経由でドングルを装着しないでください。

*6: USB 2.0 インターフェイス搭載プリンタと接続する場合は、PC に USB 2.0 ポートが必要です。USB ハブ経由でプリンタと接続しないでください。

*7: Macintosh クライアントから接続する場合に必要です。

Raster Link Pro II PC の設定

Raster Link Pro II PC とは、Raster Link Pro II をインストールする PC またはインストールした PC をいいます。

Raster Link Pro II を正常に動作させるために必要な設定、およびインストール方法について説明します。



本インストールガイドでは、Raster Link Pro II PC のホスト名を“RasterLink”として説明します。ご使用の Raster Link Pro II PC のホスト名に置き換えてお読みください。

コントロールパネルの設定 (P.8)

ローカルセキュリティポリシー、ホスト名を設定します



PC MACLAN のインストール (P.15)

Macintosh をクライアント PC として接続する場合にインストールします



Raster Link Pro II のインストール (P.17)

Raster Link Pro II をインストールします



Raster Link Pro II の起動方法 (P.22)

Raster Link Pro II インストール後の起動方法を説明します

コントロールパネルの設定

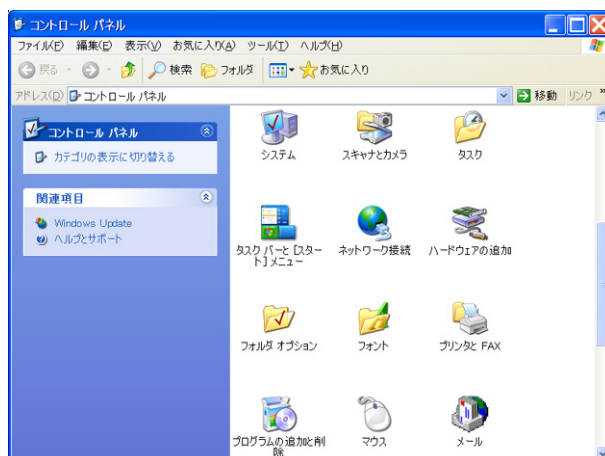
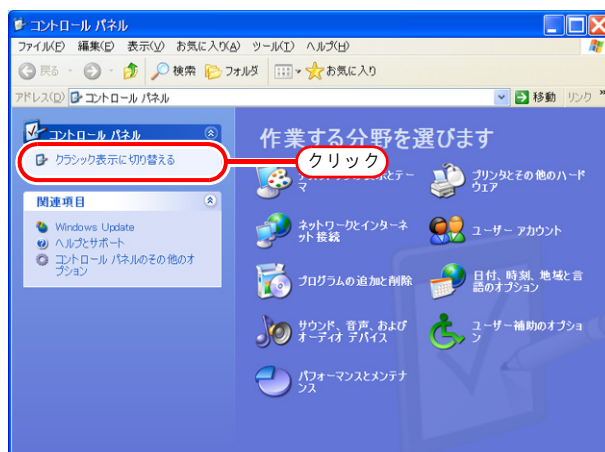
“コントロールパネル” ウィンドウは、次のようにして開きます。

Windows XP のコントロールパネルの開き方

- 1 スタートメニューの中にある“コントロールパネル”を選択します。
“コントロールパネル” ウィンドウが開きます。



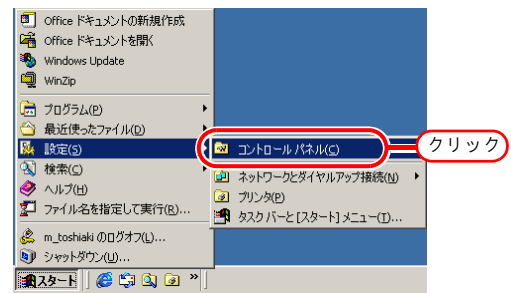
- 2 コントロールパネルがカテゴリ表示の場合、“クラシック表示に切り替える”をクリックします。
コントロールパネルのすべてのアイコンを表示します。



Windows 2000 のコントロールパネルの開き方

スタートメニューの“設定”の中にある“コントロールパネル”を選択します。

“コントロールパネル”ウィンドウが開きます。



ホスト名の変更

ネットワーク上で Raster Link Pro II PC を識別するためのホスト名（コンピュータ名）を設定します。

同一ネットワーク上に複数の Raster Link Pro II PC を設置する場合、それぞれのホスト名が重複しないように、ユニークな名称に変更する必要があります。

特に Raster Link Pro II PC に PC MACLAN をインストールしてある場合、自動的に PC MACLAN の各種設定を行うため、Raster Link Pro II をインストールする前にホスト名を変更しておく必要があります。

ネットワーク上に Raster Link Pro II PC が 1 台しか存在しない場合は、ホスト名を変更する必要はありません。

Raster Link Pro II は、以下のルールで PC MACLAN の自動設定を行います。

PC MACLAN ファイルサーバ設定

ファイルサーバ名称	: Raster Link Pro II PC のホスト名
デフォルトで作成される共有フォルダ名	: プリンタ名（フルカラー用） プリンタ名 \$A（JV4 のアプリ分版用） プリンタ名 \$R（JV4 の RIP 分版用）

PC MACLAN プリントサーバ設定

デフォルトで作成されるスプーラ名	: プリンタ名 _Raster Link Pro II PC のホスト名 （フルカラー用） プリンタ名 \$A_Raster Link Pro II PC のホスト名 （JV4 のアプリ分版用） プリンタ名 \$R_Raster Link Pro II PC のホスト名 （JV4 の RIP 分版用）
------------------	--

例えば、ホスト名が“RasterLink”，プリンタ名が“JV3-SP”の場合は以下ようになります。

PC MACLAN ファイルサーバ設定

ファイルサーバ名称	: RasterLink
デフォルトで作成される共有フォルダ名	: JV3-SP

PC MACLAN プリントサーバ設定

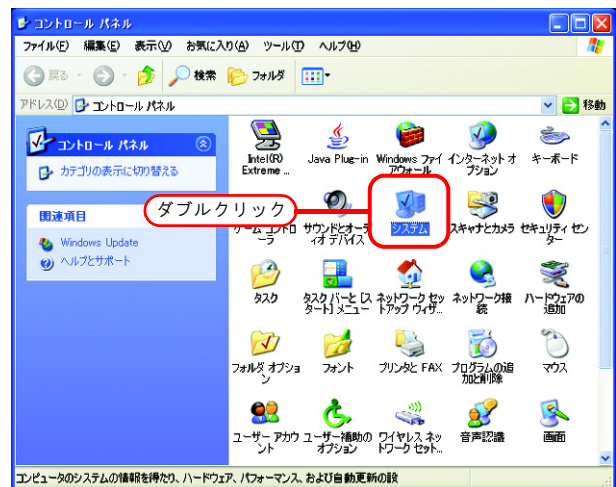
デフォルトで作成されるスプーラ名	: JV3-SP_RasterLink
------------------	---------------------

重要!

PC MACLAN プリントサーバのスプーラ名は、仕様上最大 27byte までとなっています。ホスト名が長い場合、制限長を超えてスプーラ名が切り捨てられる場合があります。条件管理機能で自動設定されるスプーラ名についても同様です。このためホスト名には短めの名称を設定されることを推奨します。

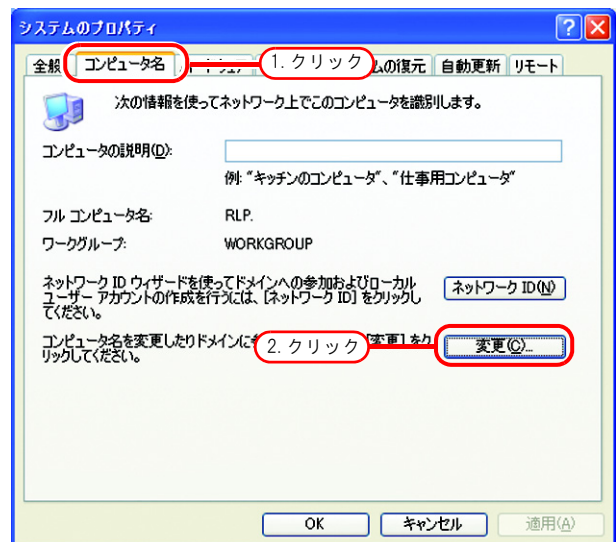
ここでは、変更前のホスト名が“RLP”で、これを“RasterLink”に変更する例で説明します。

- 1 [コントロールパネル] の [システム] をダブルクリックします。

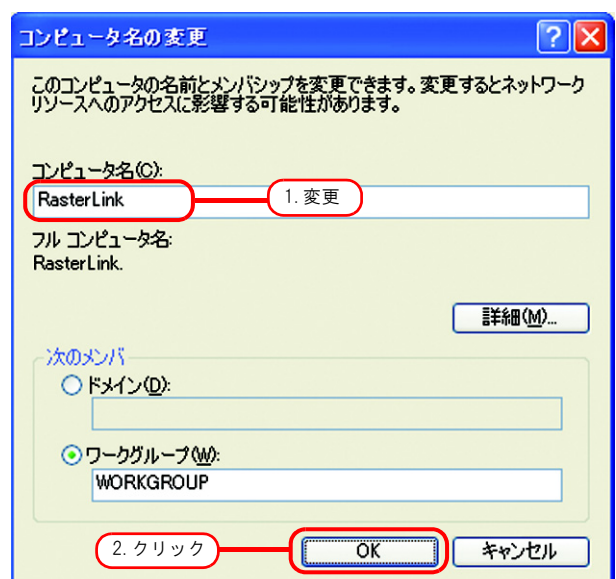


- 2 [コンピュータ名] タブをクリックします。

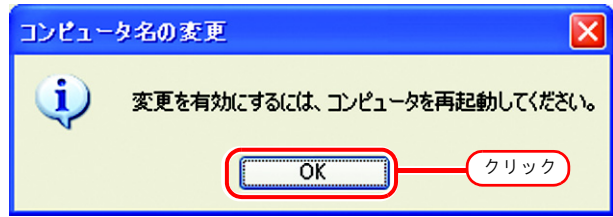
をクリックします。



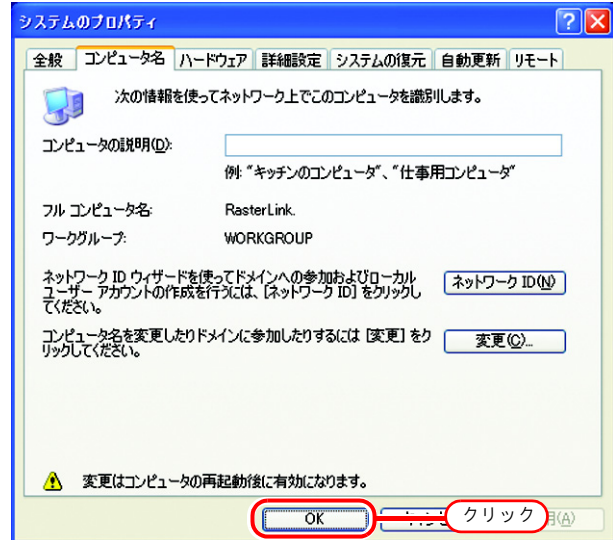
- 3 [コンピュータ名] を変更し、 をクリックします。



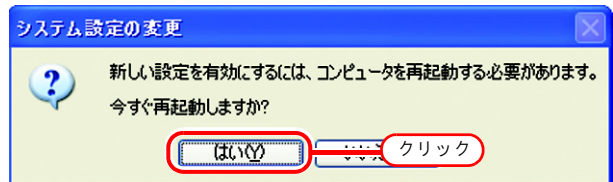
- 4 確認画面が表示されるので、 をクリックします。ここでは再起動されません。



- 5 システムのプロパティ画面で、 をクリックします。



- 6 再起動確認画面が表示されるので、 をクリックして PC を再起動します。

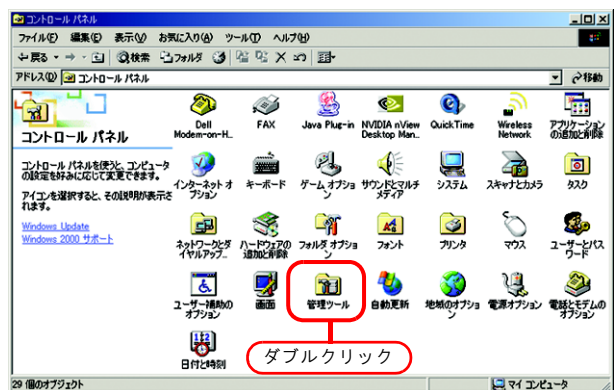


ローカルセキュリティポリシーの設定 (Windows2000 の場合)

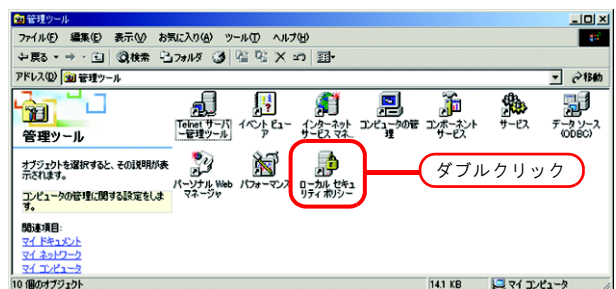
Windows2000 に Raster Link Pro II をインストールし、Administrator 権限のないユーザで Raster Link Pro II を使用する場合は、インストール前にローカルセキュリティポリシーを変更します。

Administrator 権限のあるユーザでログインする場合、または WindowsXP をご使用の場合は、変更の必要はありません。

- 1 [コントロールパネル] から “管理ツール” をダブルクリックします。
[管理ツール] ウィンドウが開きます。



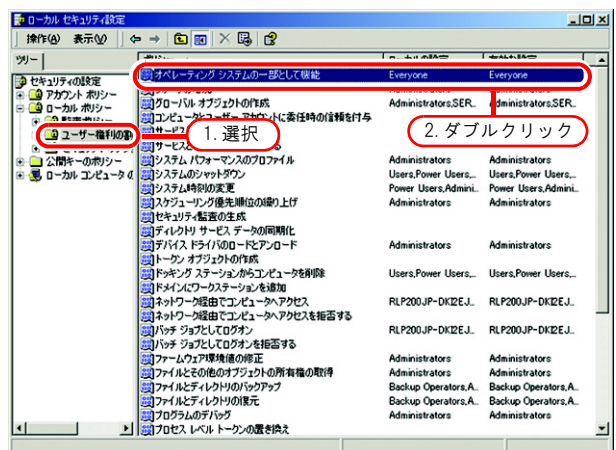
- 2 [管理ツール] ウィンドウから “ローカルセキュリティポリシー” をダブルクリックします。
[ローカルセキュリティ設定] ウィンドウが開きます。



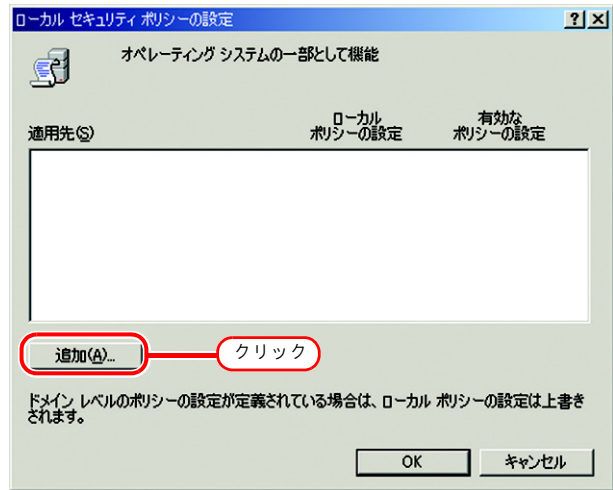
- 3 “ツリー” から [ローカル ポリシー] - [ユーザー権限の割り当て] を選択します。

[オペレーティングシステムの一部として機能] をダブルクリックします。

[ローカルセキュリティポリシーの設定] ダイアログを表示します。

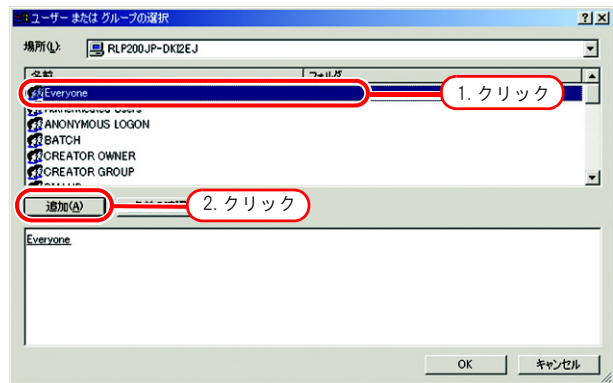


- 4 **追加** をクリックします。
[ユーザーまたはグループの選択] ウィンドウが開きます。



- 5 上段のリストから“Everyone”をクリックします。

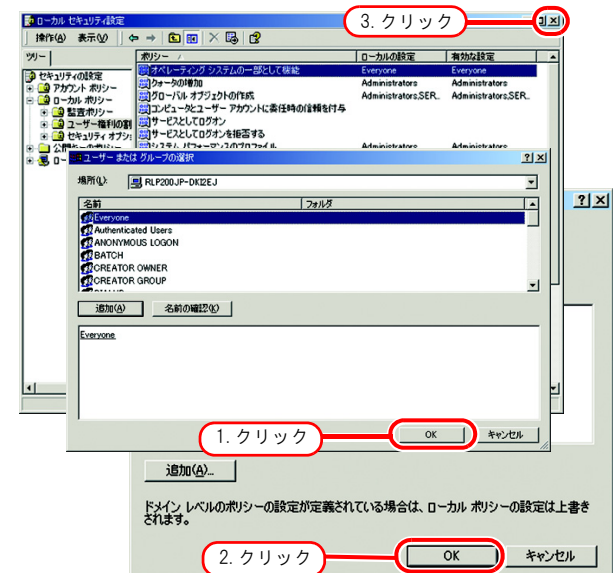
追加 をクリックします。
下段に“Everyone”が追加になりました。



- 6 **OK** をクリックし、[ローカルセキュリティ設定] ウィンドウを終了します。

重要!

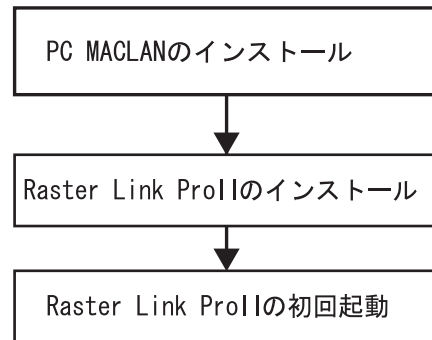
ローカルセキュリティポリシーの設定変更は、再起動または再ログイン後に有効になります。



PC MACLAN のインストール

Macintosh をクライアント PC として接続する場合、PC MACLAN をインストールする必要があります。PC MACLAN のインストールは、通常 Raster Link Pro II のインストール前に行います。

インストールの詳細は、PC MACLAN ユーザーズガイドの PC MACLAN のインストールを参照してください。



インストールの手順

- 1** Administrator 権限を持つユーザー名でログインします。
権限は、“コントロールパネル”の“ユーザーアカウント”で確認できます。

- 2** PC MACLAN のインストール CD をドライブに入れます。
インストーラが自動的に起動します。

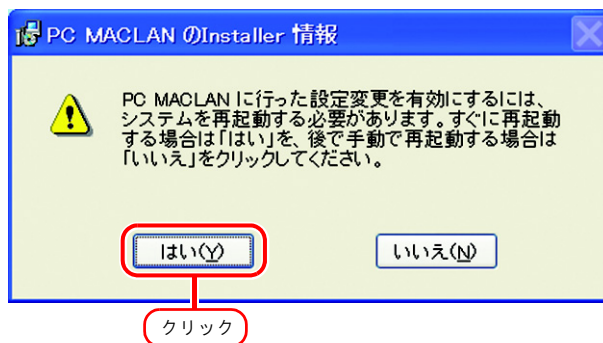
インストーラが自動的に起動しない場合、CD-ROM 内の “setup.exe” を実行してください。

“ソフトウェアの追加” をクリックし、インストーラの指示に従ってインストールを進めます。



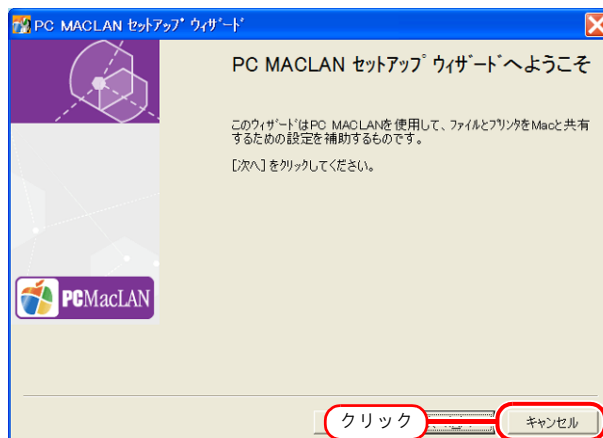
3 インストールが終了すると、Windows 再起動のメッセージを表示します。

をクリックし、PC を再起動します。



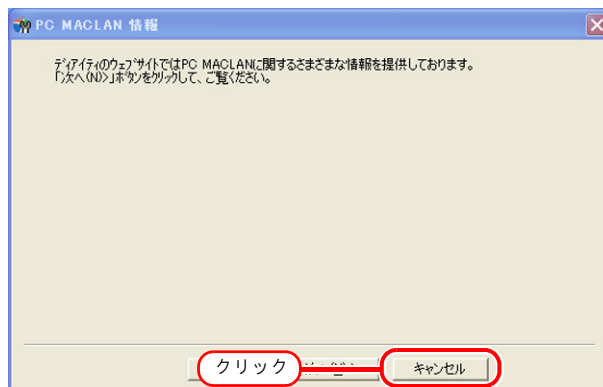
4 PC MACLAN インストール後、PC を再起動すると、“PC MACLAN セットアップ ウィザード” が起動する場合があります。

起動した場合は、 をクリックします。



再起動時に図の画面を表示した場合、

をクリックします。



Raster Link Pro II をインストールする

本書では WindowsXP を例にインストール手順を説明しています。

特に指示のない限り、Windows2000 にインストールする場合も同じ手順で行います。

重要!

- 弊社の他のソフトウェア RIP をご使用の場合
Raster Link UJ または Raster Link GP がインストールされている場合、Raster Link Pro II をインストールする前に必ずアンインストールしてください。
Raster Link Pro がインストールされている場合、そのまま Raster Link Pro II をインストールすることができます。ただし、Raster Link Pro II 起動中は、Raster Link Pro を使用することができません。
- Raster Link Pro II をインストールする前に dongle を PC に接続しないでください。
インストール前に接続した場合、“新しいハードウェアの検出ウィザード” を表示します。
キャンセルボタンをクリックし、dongle を外してください。
- Windows Update 自動更新の設定
Windows Update の [自動更新] を“自動”に設定すると、設定時間に更新プログラムをインストールし、PC を再起動する場合があります。Raster Link Pro II 起動時に PC が再起動すると、以後 Raster Link Pro II が起動できなくなる可能性があります。PC が自動的に再起動するのを防ぐために、[コントロールパネル] の [自動更新] で“更新を自動的にダウンロードするが、インストールは手動で実行する”を選択してください。

IEEE1394 ドライバのインストール

プリンタに付属のデバイスドライバ CD より、IEEE1394 ドライバをインストールしてください。

インストール方法は、デバイスドライバ CD 内の「InstallGuide(ja).pdf」をご覧ください。

USB 2.0 ドライバのインストール

プリンタと PC を USB 2.0 で接続する場合、プリンタに付属のデバイスドライバ CD より、USB 2.0 ドライバをインストールしてください。

インストール方法は、デバイスドライバ CD 内の「InstallGuide(ja).pdf」をご覧ください。

Raster Link Pro IIのCDをセット

重要!

- Raster Link Pro II のインストールは、Administrator 権限のあるユーザで行ってください。
- IEEE1394 ドライバは、Ver.2.00 以降をご使用ください。

Raster Link Pro II のインストール CD-ROM を CD ドライブに入れると、Raster Link Pro II インストールメニューが自動的に起動します。

Raster Link Pro II インストールメニューが自動的に起動しない場合は、CD-ROM 内の“CDMenu.exe”をダブルクリックします。

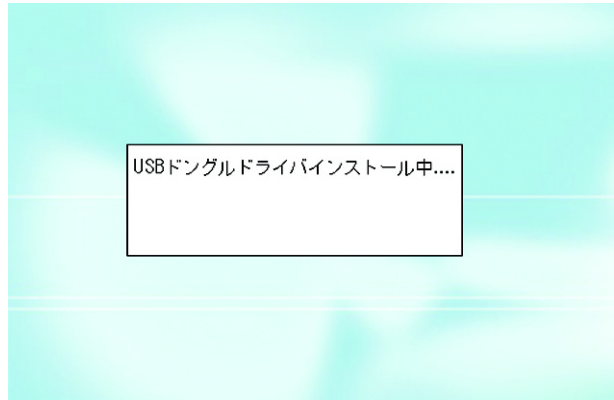


Raster Link Pro IIのインストール

- 1** Raster Link Pro II インストールメニューの“Raster Link Pro II インストール”をクリックします。
USB ドングルドライバのインストール確認画面を表示します。

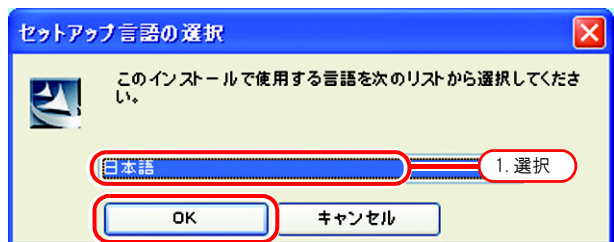


- をクリックします。
USB ドングルドライバのインストールを開始します。

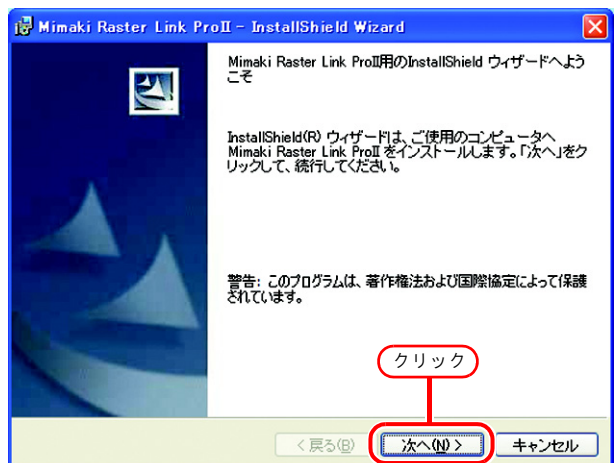


- 2** セットアップ言語の選択ダイアログを表示します。

- セットアップ言語を選択し、
 をクリックします。

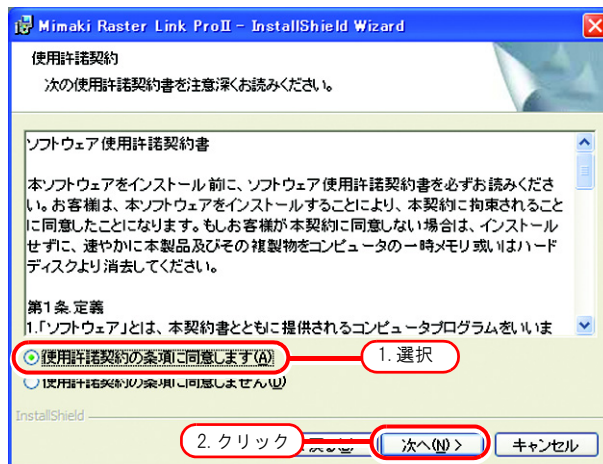


- 3** をクリックします。



4 “使用許諾条項の契約に同意します” を選択します。

をクリックします。

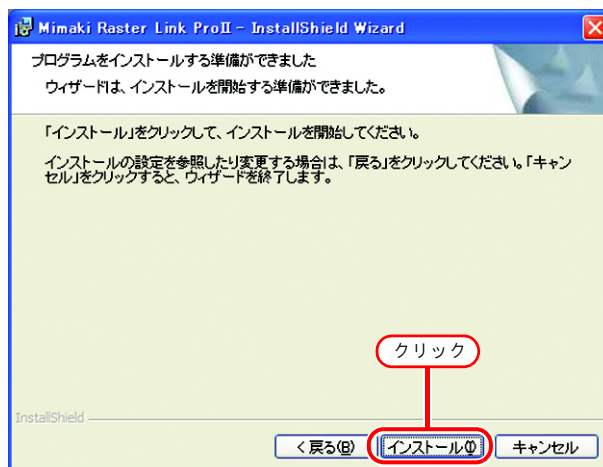


5 インストール先を指定します。
十分な空き容量のあるドライブを指定してください。

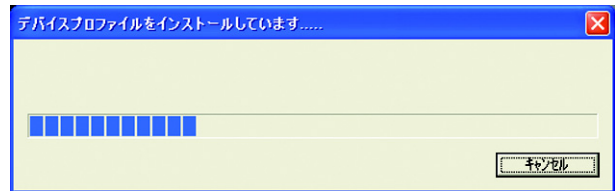
をクリックします。



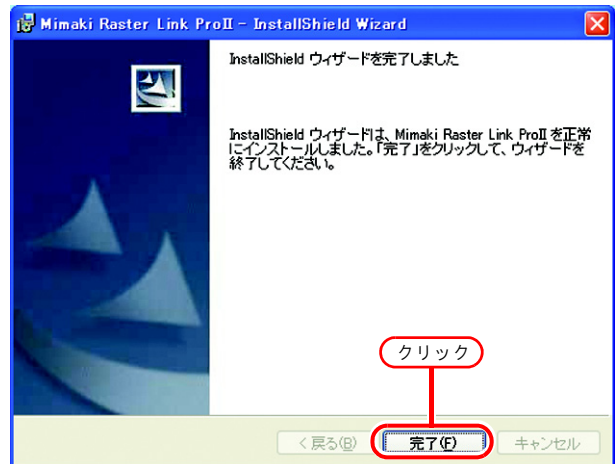
6 をクリックします。
Raster Link Pro II のファイルを、インストール先にコピーします。



- 7 いくつかのプロファイルが自動的にインストールされます。



- 8 Raster Link Pro II のインストールが終了しました。
完了 をクリックします。



- 9 再起動します。
はい をクリックすると再起動します。



Raster Link Pro IIの起動

Raster Link Pro IIの起動方法を説明します。

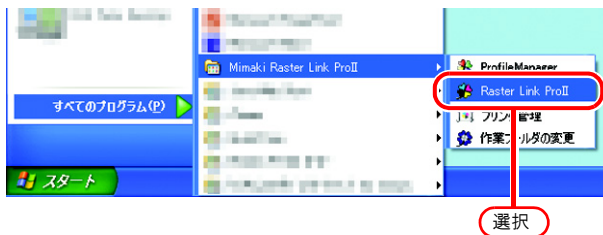


インストール直後はプリンタが登録されていません。プリンタ管理機能でプリンタを追加してから起動してください。(リファレンスガイド プリンタ共通編 プリンタ管理機能)

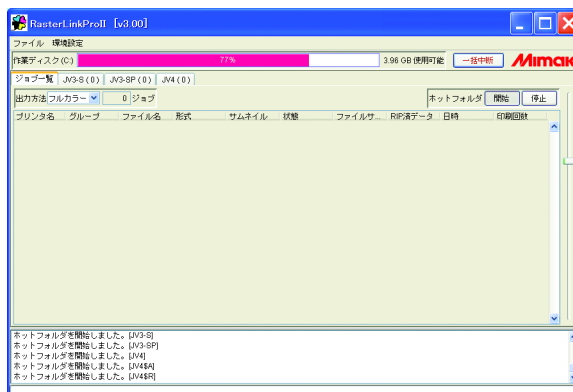
- 1 Windowsの[スタート]-[すべてのプログラム]-[Mimaki Raster Link Pro II]-[Raster Link Pro II]メニューを選択します。

または、デスクトップ上の「Raster Link Pro II」アイコンをダブルクリックします。

Raster Link Pro II起動画面を表示します。



- 2 Raster Link Pro IIのメインウィンドウを表示します。



クライアント PC から印刷

ネットワークに接続した Raster Link Pro II にアクセスするクライアント PC の設定について説明します。

クライアント PC には、Windows 98SE/Me/2000/XP および Macintosh が使用できます。



この章ではプリンタ管理で JV3-SP を登録したものとして説明します。他のプリンタを登録した場合、プリンタ名を置き換えて設定してください。

Windows 98SE/Me
クライアント PC の設定
(P.31)



Windows 2000/XP
クライアント PC の設定
(P.39)



Mac OS8.6 ~ 9.2.2
クライアント PC の設定
(P.43)



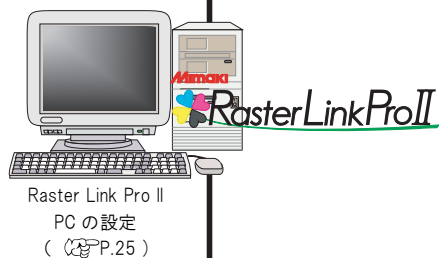
Mac OS X(10.3)
クライアント PC の設定
(P.53)



Mac OS X(10.4)
クライアント PC の設定
(P.58)



Ethernet



Raster Link Pro II
PC の設定
(P.25)



クライアント PC からの出力方法

ホットフォルダを使用して出力

Raster Link Pro IIはインストールした PC に“ホットフォルダ”という画像データを受け取るためのフォルダを作成します。クライアント PC からこのホットフォルダに画像データをドラッグ & ドロップすることで、Raster Link Pro II へデータ転送することができます。

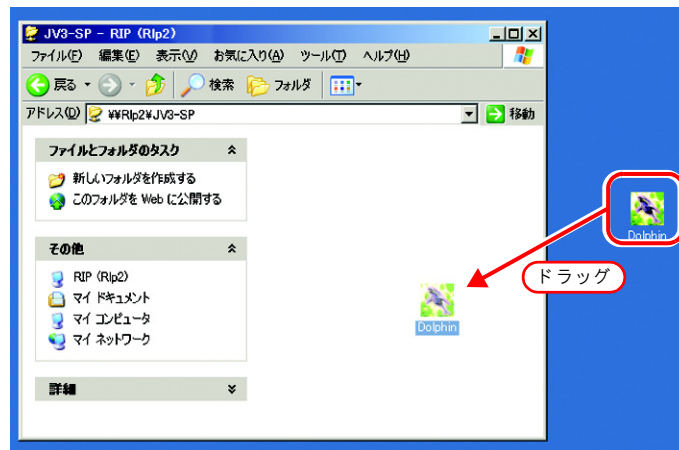
プリンタ管理機能でプリンタを追加する際にホットフォルダが 2 つ (JV4 シリーズは 4 つ) 作成されます。各ホットフォルダはそれぞれ用途が異なります。

フォルダ名：“プリンタ登録時に指定したプリンタ名” フルカラー画像用ホットフォルダ

フォルダ名：“プリンタ登録時に指定したプリンタ名 \$m” MRL (ミマキコマンドファイル) 用ホットフォルダ

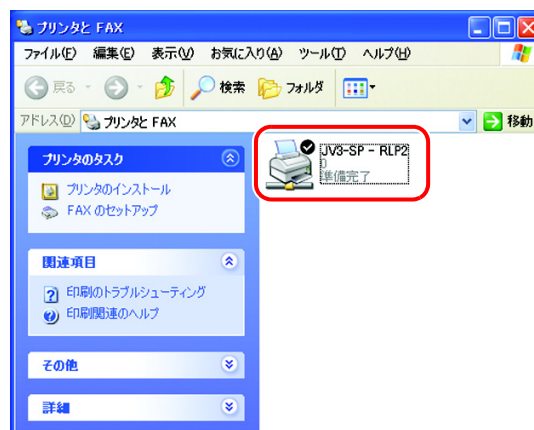
フォルダ名：“プリンタ登録時に指定したプリンタ名 \$A” アプリ分版用ホットフォルダ (JV4 のみ)

フォルダ名：“プリンタ登録時に指定したプリンタ名 \$R” RIP 分版用ホットフォルダ (JV4 のみ)



プリンタドライバを使用して出力

Adobe Illustrator や Photoshop などのアプリケーションから直接出力する場合、Raster Link Pro II が作成したプリンタドライバを使用します。一般のプリンタドライバと同じように、Raster Link Pro II が作成したプリンタドライバを指定します。



Raster Link Pro II PC の設定

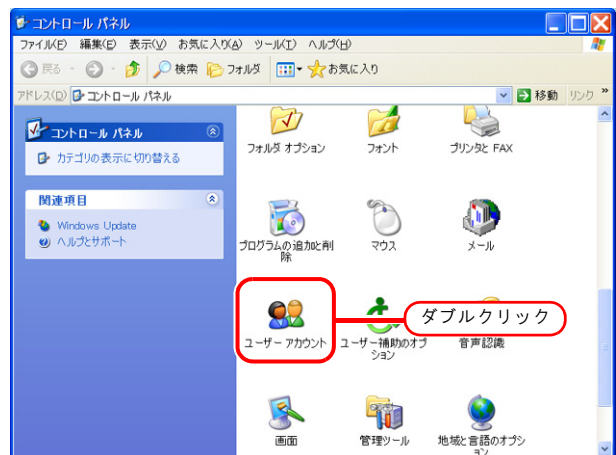
Raster Link Pro II PC を、ネットワークに接続したクライアント PC からアクセスできるように設定します。

Guest アカウントの設定

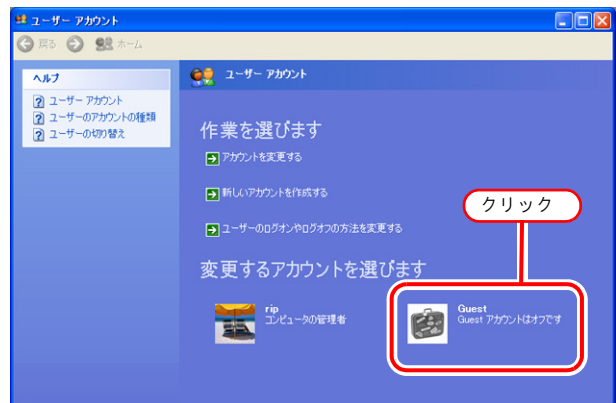
Raster Link Pro II PC へアクセスするために、Guest アカウントの設定をします。

Windows XP の場合

- 1 [コントロールパネル] の [ユーザーアカウント] をダブルクリックします。



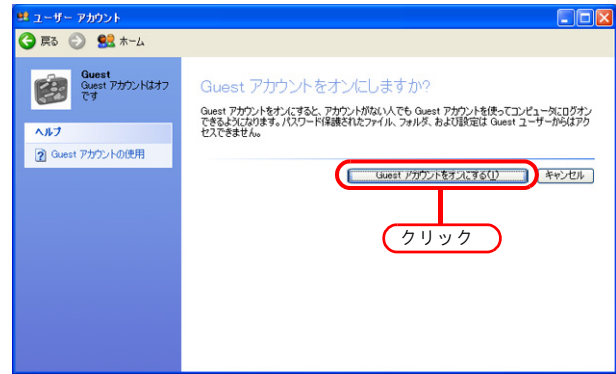
- 2 "Guest" をクリックします。



3 Guest アカウントをオンにする をクリックします。

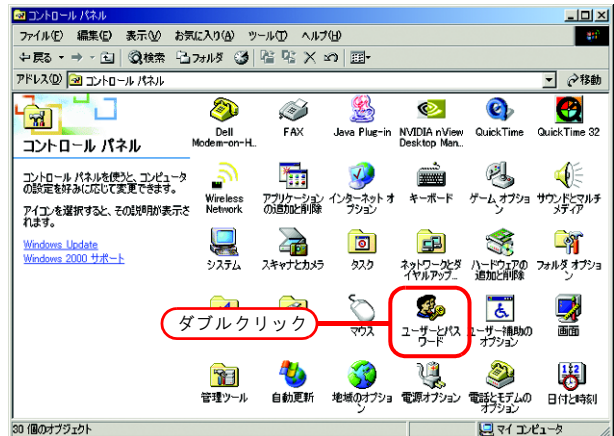
重要!

- Explorer の [ツール] - [フォルダオプション] - [表示] - [詳細設定:] で、“簡易ファイルの共有を使用する (推奨)” がチェックしてあることを確認してください。
- ドメインネットワークに参加している場合、Guest アカウントの扱いはネットワーク管理者にご相談ください。
Guest アカウントをオフにすると、Macintosh クライアントから Raster Link Pro II PC にアクセスする場合、別途 PC MACLAN で利用者の設定を行う必要があります。
詳細は、「PC MACLAN ユーザーズガイド『PC MACLAN ファイルサーバーのセットアップ』」の利用者に関する説明を参照してください。



Windows2000 の場合

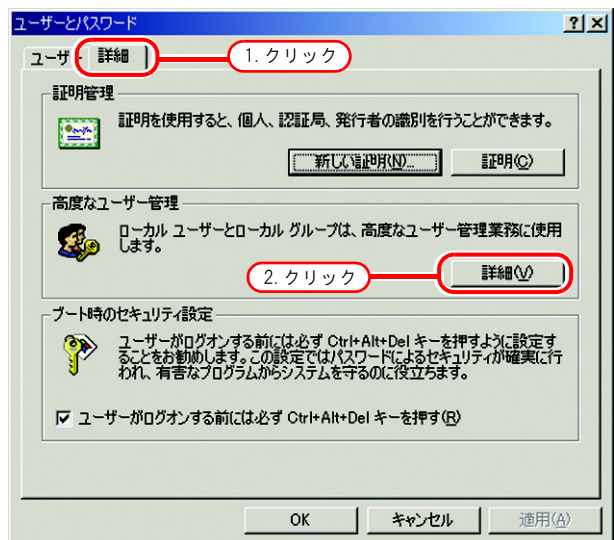
- 1 [コントロールパネル] の [ユーザーとパスワード] をダブルクリックします。
“ユーザーとパスワード” ダイアログを表示します。



- 2 [詳細] タブをクリックします。

“高度なユーザー管理” の 詳細 をクリックします。

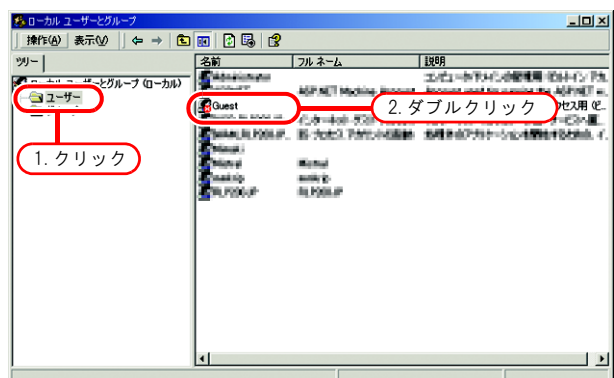
“ローカルユーザーとグループ” ウィンドウを表示します。



- 3 [ツリー] から “ユーザー” を選択します。

右にユーザー一覧を表示します。

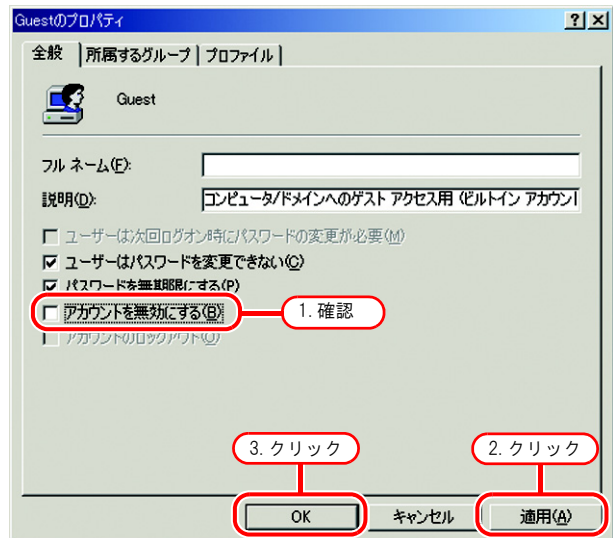
一覧から “Guest” をダブルクリックします。



- 4 “アカウントを無効にする” にチェックが入っている場合、チェックを外します。

をクリックします。

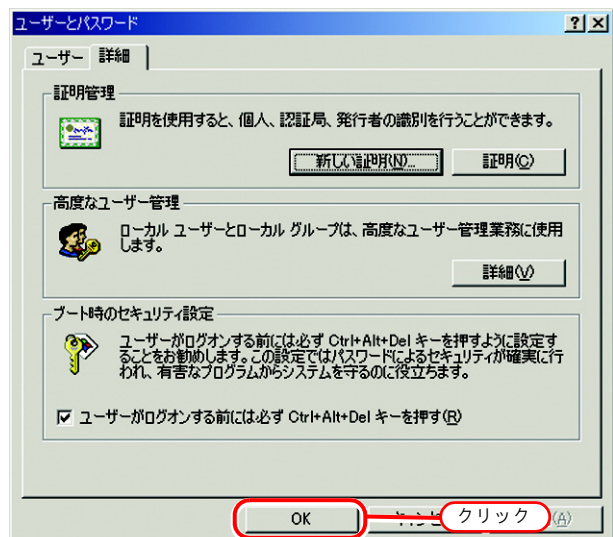
をクリックします。



- 5 “ローカルユーザーとグループ” ウィンドウを閉じます。



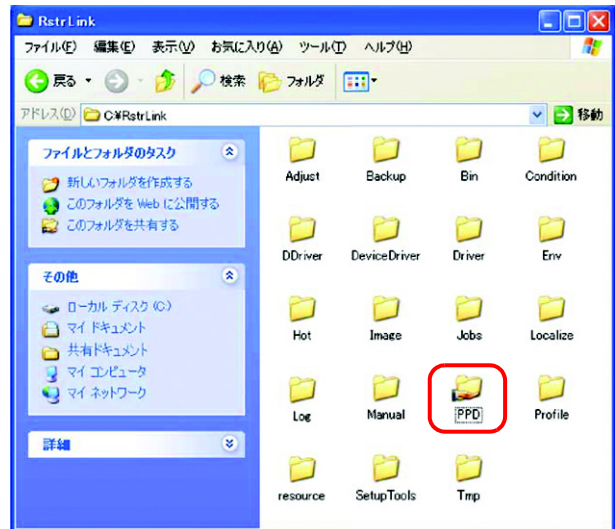
- 6 “ユーザーとパスワード” ダイアログの をクリックし、ダイアログを閉じます。



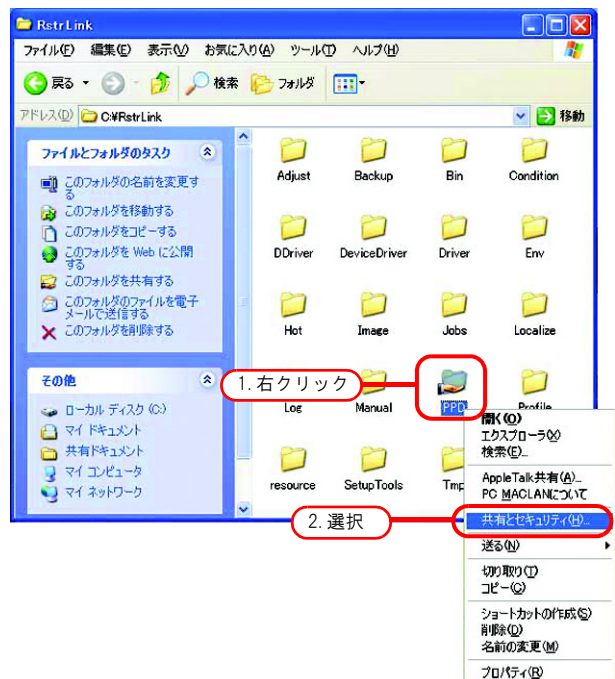
ファイル共有の有効化 (Windows XP の場合)

Raster Link Pro II の初回起動時に、自動的にホットフォルダと PPD フォルダの共有設定が行われます。しかし WindowsXP の場合ファイル共有を有効にしないと、クライアント PC からアクセスできません。ここでは、Raster Link Pro II の初回起動時に自動的に共有された PPD フォルダを使用して、WindowsXP のファイル共有を有効化する例で説明します。

- 1 Raster Link Pro II PC で、PPD フォルダを表示します。
フォルダに手のマークが付いて、共有設定されていることがわかります。



- 2 PPD フォルダを選択し、右クリックします。
ポップアップメニューから“共有とセキュリティ”を選択します。

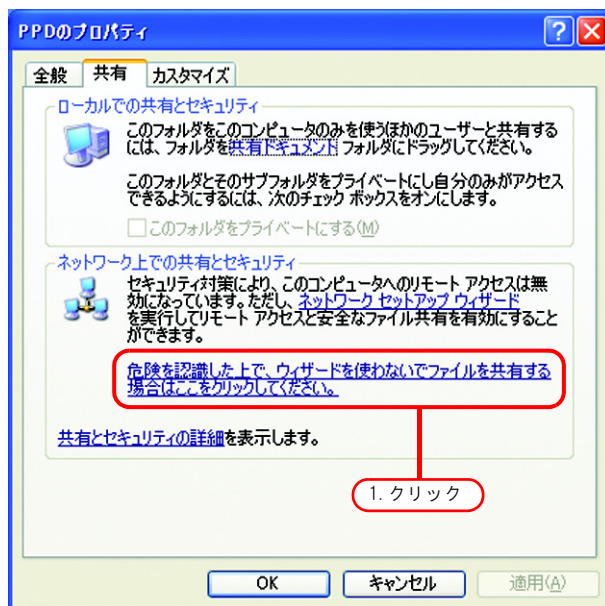


3 右の画面が表示された場合、ファイルの共有が有効化されていません。“危険を認識した上で、ウィザードを使わないでファイルを共有する場合はここをクリックしてください。”をクリックしてください。

手順4の画面を表示した場合、既にファイルの共有が有効化されているため、設定変更の必要はありません。

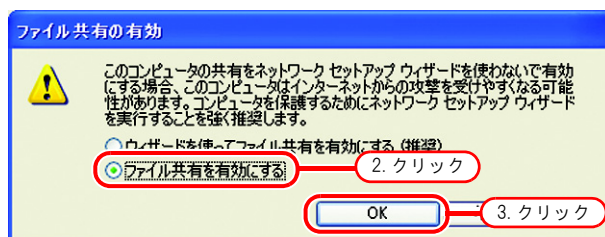
重要!

ネットワークセットアップウィザードを実行するには、ネットワークに対する専門的な知識が必要になります。ネットワーク設定に自信が無い場合は、ネットワークセットアップウィザードを実行しないでください。

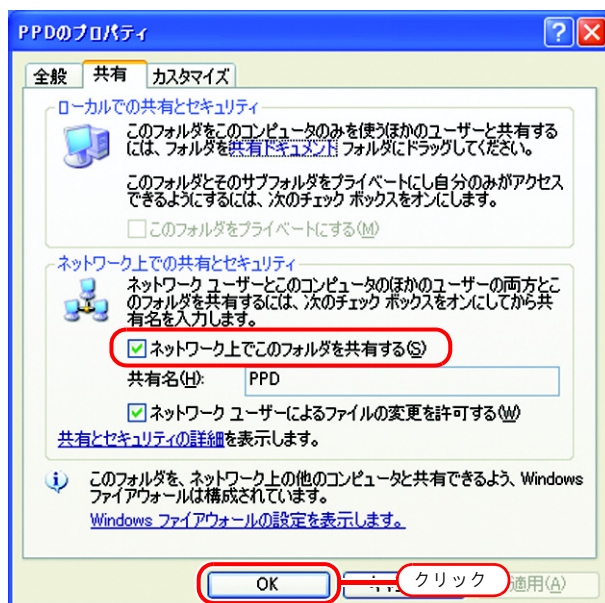


“ファイル共有を有効にする”を選択します。

をクリックします。



4 Raster Link Pro II の初回起動時に PPD フォルダの共有設定が行われているため、“ネットワーク上でこのフォルダを共有する”にチェックが入った状態になっています。この状態で、 をクリックして画面を閉じます。



Windows 98SE/Me の設定

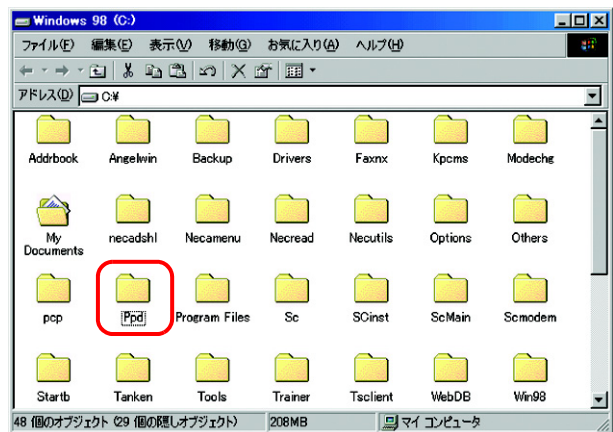
プリンタドライバのインストール

PPD ファイルのコピー

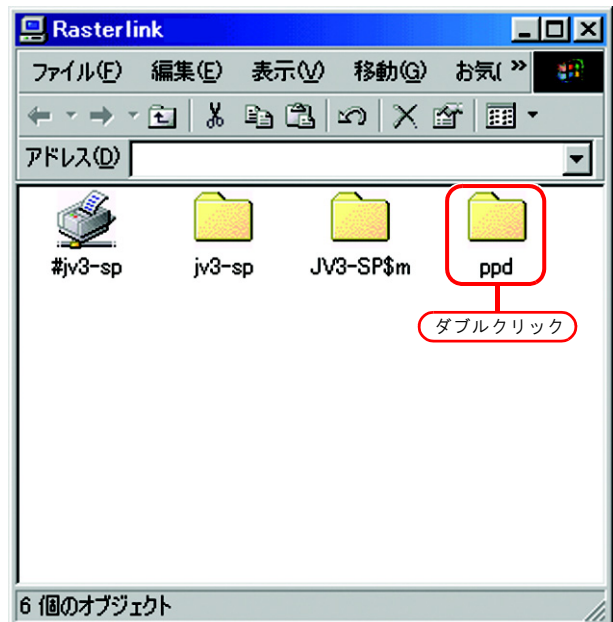
弊社プリンタ用の PPD ファイル (PostScript プリンタ記述ファイル) “Mkr1p2en.ppd” を、Raster Link Pro II PC からコピーします。

PPD ファイルは、Adobe PS プリンタドライバをインストールする際に使用します。

- 1 クライアント PC に、PPD ファイルを保存するフォルダを作成します。
ここでは “C ドライブ” に “PPD” フォルダを作成します。



- 2 クライアント PC から Raster Link Pro II PC に接続します。
Raster Link Pro II PC にある “PPD” フォルダを開きます。

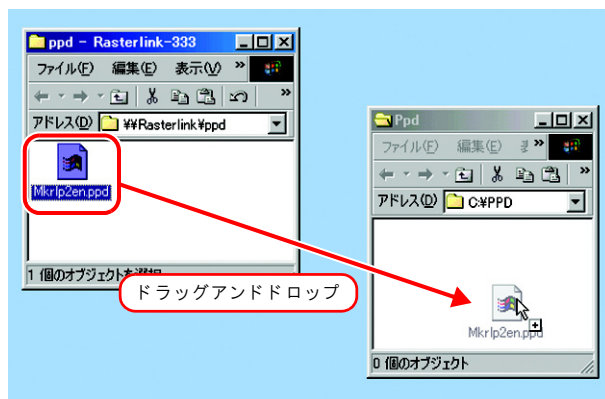


3 “Mkrlp2en.ppd” をクライアント PC の PPD ファイル保存フォルダに、ドラッグアンドドロップします。

手順 1 で作成したフォルダにドラッグアンドドロップします。

重要!

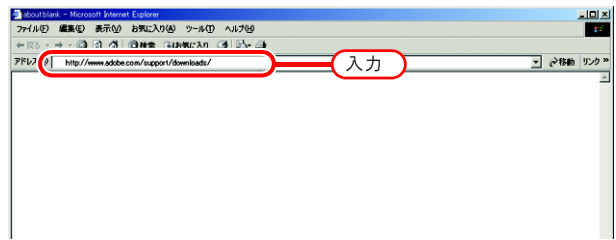
PPD ファイルは、“マイドキュメント”や“デスクトップ”のような、日本語のパスが入ったフォルダに保存しないでください。Adobe ドライバインストールの際、PPD ファイルを選択できなくなります。



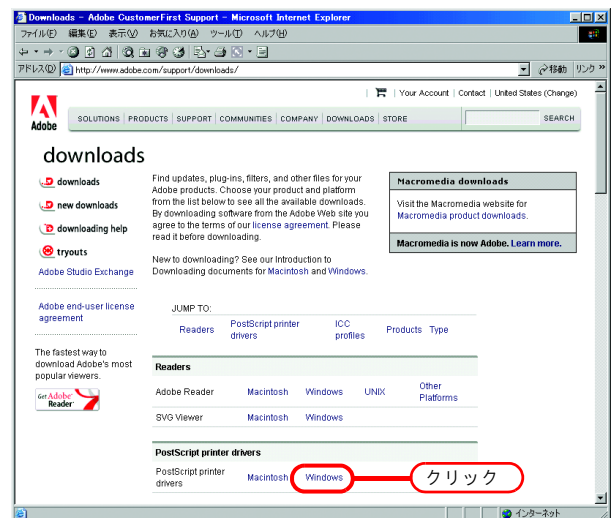
Adobe PS のダウンロード

Adobe PS をお持ちでない方は、Adobe 社の Web サイトからダウンロードします。

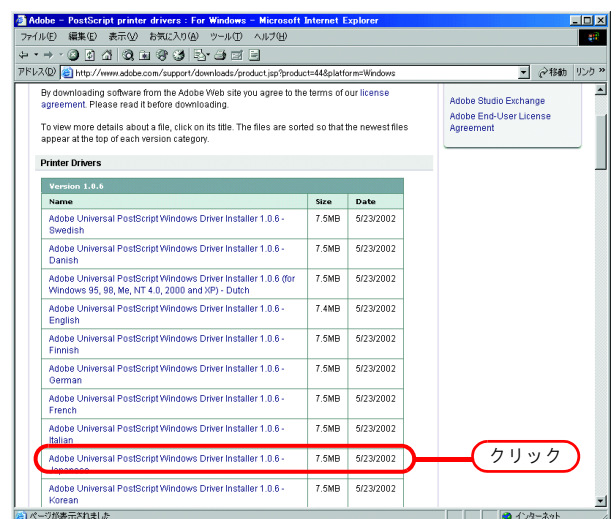
- 1 Internet Explorer を起動し、次の URL を入力します。
“http://www.adobe.com/support/downloads/”



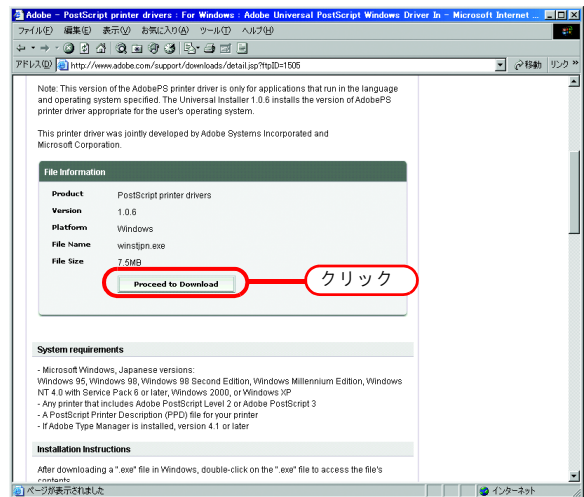
- 2 [PostScript printer drivers] から [Windows] を選択します。
AdobePS のダウンロード一覧画面を表示します。



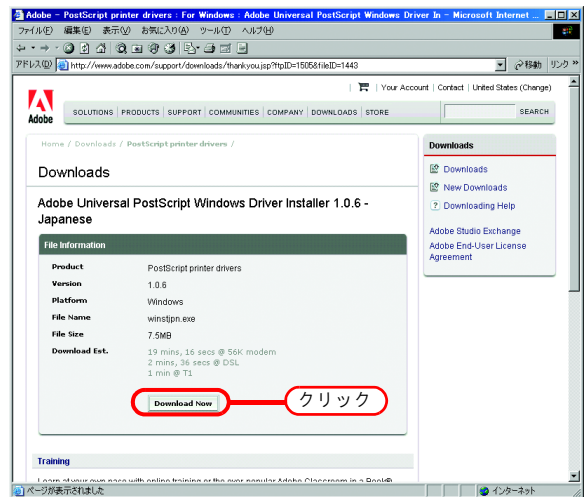
- 3 [Printer Drivers] - [Version 1.0.6] の欄から、日本語用のドライバをクリックします。
ダウンロード説明画面を表示します。



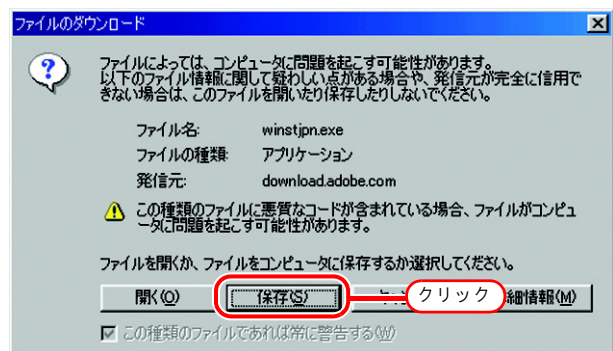
- 4 **Proceed to Download** をクリック
します。
ダウンロード画面を表示します。



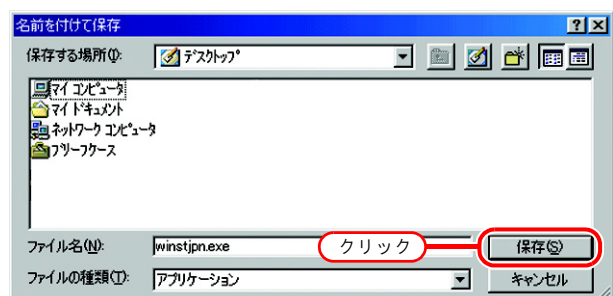
- 5 **Download Now** をクリックします。
“ファイルのダウンロード” ダイアログを表示
します。



- 6 **保存** をクリックします。
“名前を付けて保存” ダイアログを表示します。

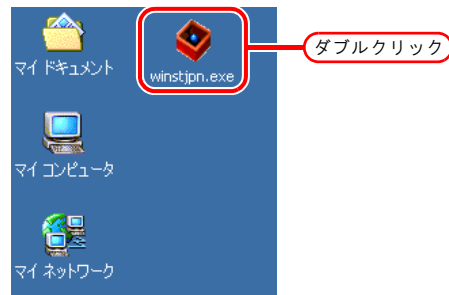


- 7 保存先を指定し **保存** をクリック
します。



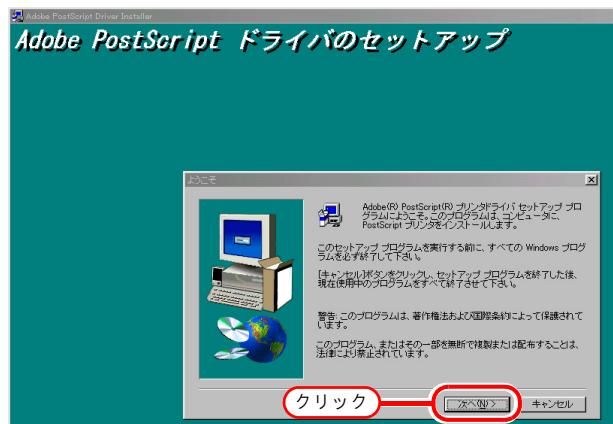
Adobe PS のインストール

- 1 Adobe PS のダウンロード (P.33) でダウンロードしたファイル [winstjpn.exe] をダブルクリックします。

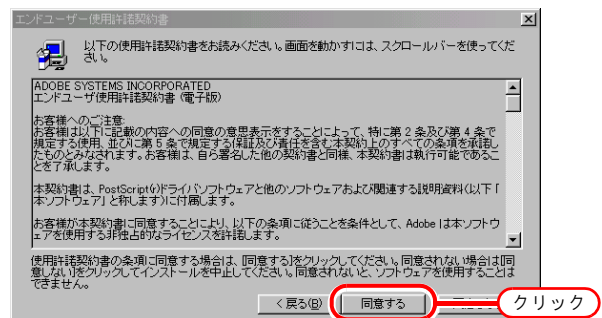


- 2 Adobe PostScript ドライバのインストーラが起動します。

をクリックします。

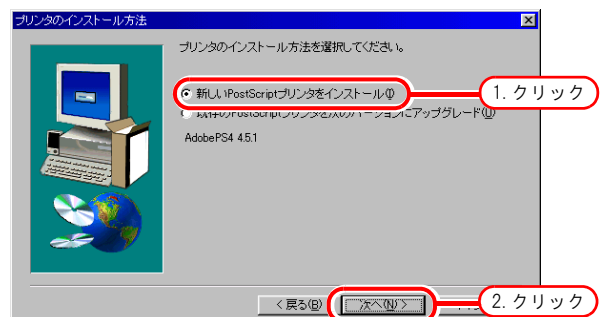


- 3 をクリックします。



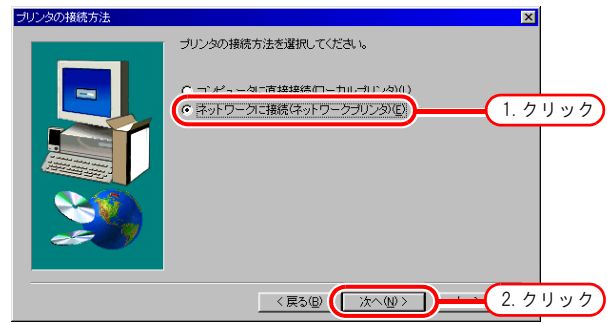
- 4 “新しいPostScriptプリンタをインストール” をクリックします。

をクリックします。



5 “ネットワークに接続 (ネットワークプリンタ)” をクリックします。

をクリックします。

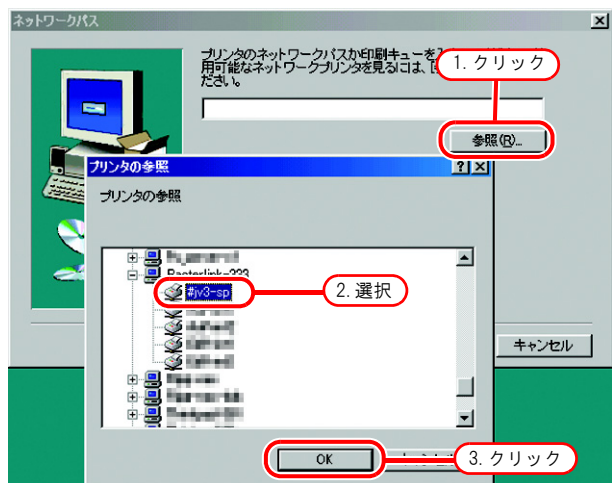


6 をクリックします。

Raster Link Pro II へアクセスし、プリンタを選択します。

ここでは、“#jv3-sp” を選択します。

をクリックします。

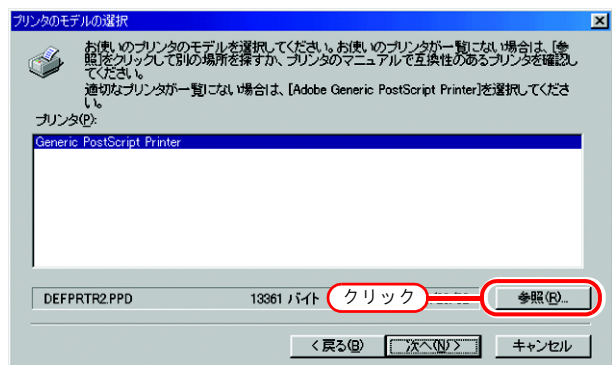


7 をクリックします。



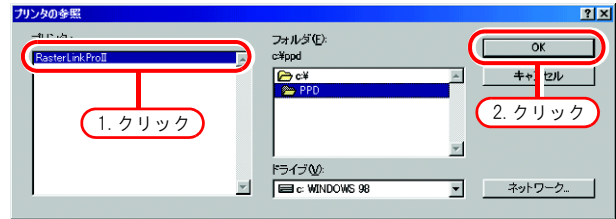
8 をクリックします。

Raster Link Pro II PC からコピーした PPD ファイルを選択します。



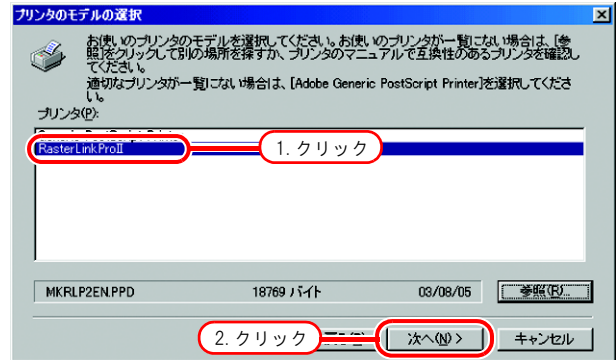
- 9 PPD ファイルを選択します。
ここでは、C ドライブに作成した [PPD] フォルダの中に PPD ファイルが入っていることを前提にします。

をクリックします。



- 10 “Raster Link Pro II” を選択します。

をクリックします。

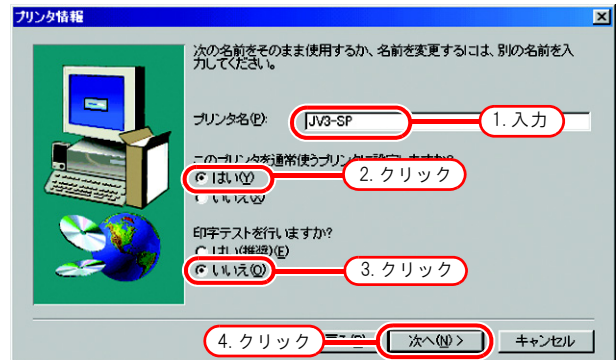


- 11 プリンタ名を入力します。

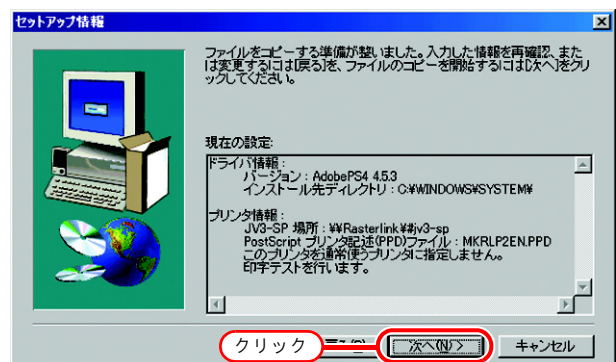
通常使うプリンタは、“はい” を選択します。

印字テストは、“いいえ” を選択します。

をクリックします。

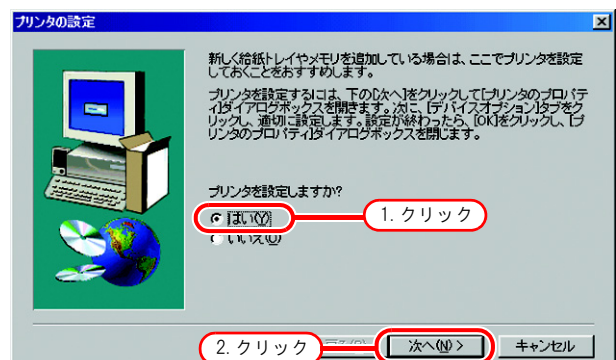


- 12 をクリックします。



- 13 をクリックします。

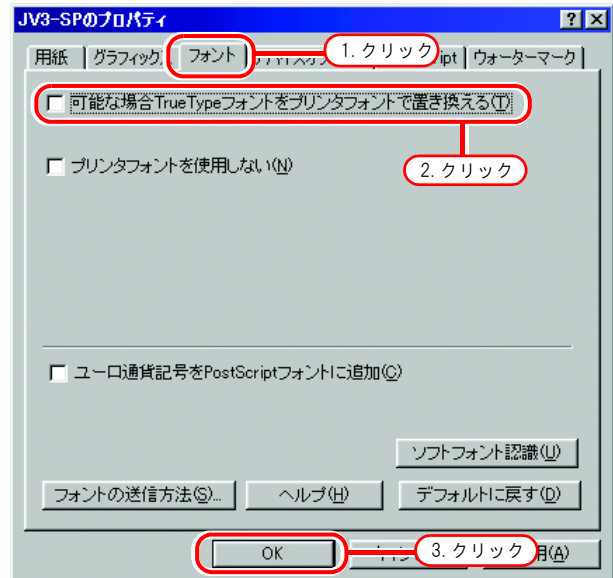
をクリックします。



14 [フォント] タブをクリックします。

“可能な場合 TrueType フォントをプリンタフォントで置き換える”のチェックを外します。

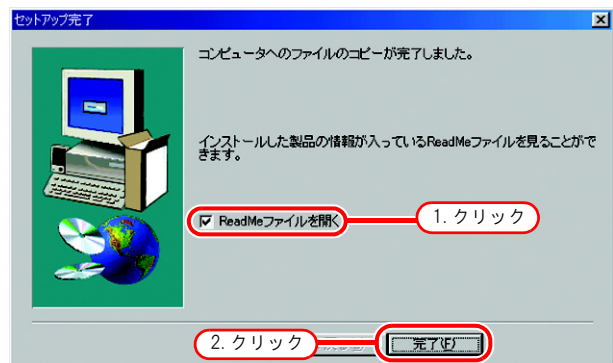
をクリックします。



15 “ReadMe ファイルを開く” をクリックして有効にします。

重要! “ReadMe” には、重要な事が書かれています。必ず、お読みください。

をクリックします。



16 “ReadMe” をお読みください。



Windows 2000/XP の設定

プリンタドライバをインストールする

本章では Windows XP のプリンタドライバのインストール方法を説明します。

Windows2000 にも、同様の方法でインストールできます。

重要!

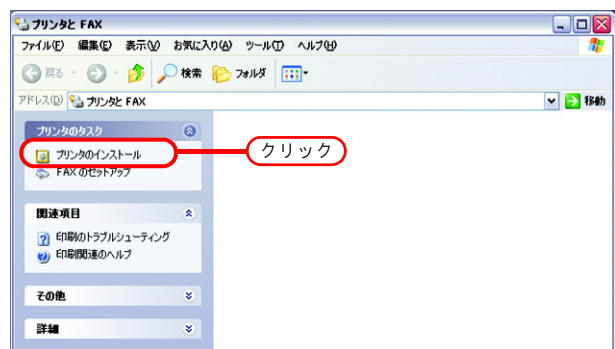
Raster Link Pro II PC の OS が、クライアント PC の OS より古い場合、以降のプリンタドライバインストール手順ではプリンタドライバをインストールできない場合があります。この場合は、「Windows 98SE/Me の設定」と同様に AdobePS ドライバをインストールしてください。

1 “プリンタと FAX” ウィンドウを表示します。

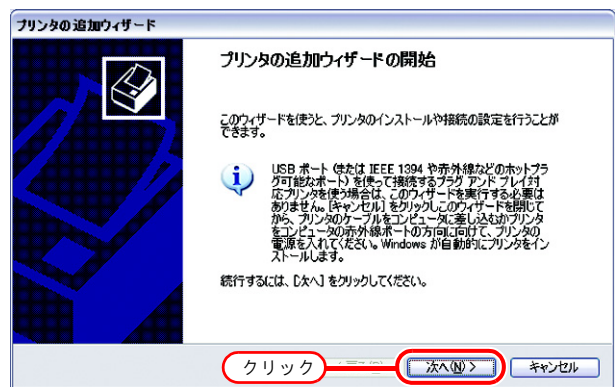
[スタート]- [プリンタと FAX] メニュー

“プリンタのインストール” をクリック

“プリンタの追加ウィザード” ウィンドウを表示します。

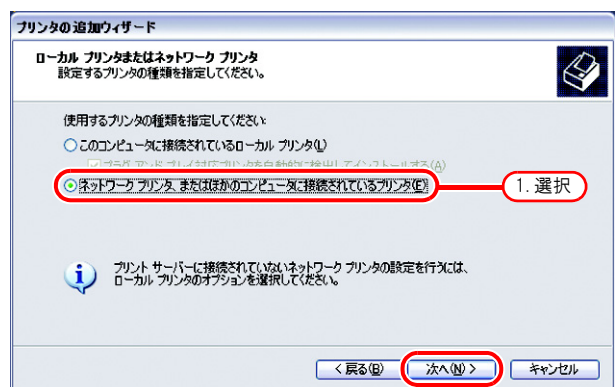


2 [次へ] をクリックします。



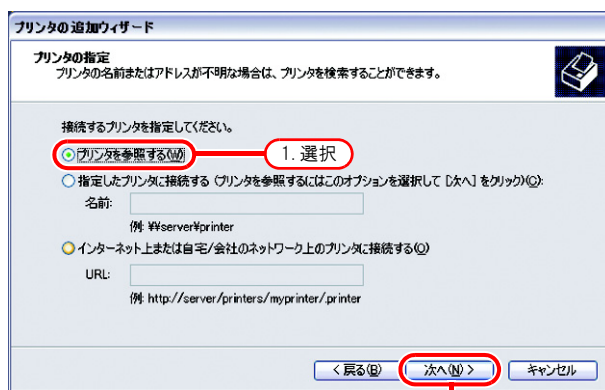
3 “ネットワークプリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ” をクリックします。

[次へ] をクリックします。



4 “プリンタを参照する”をクリックします。

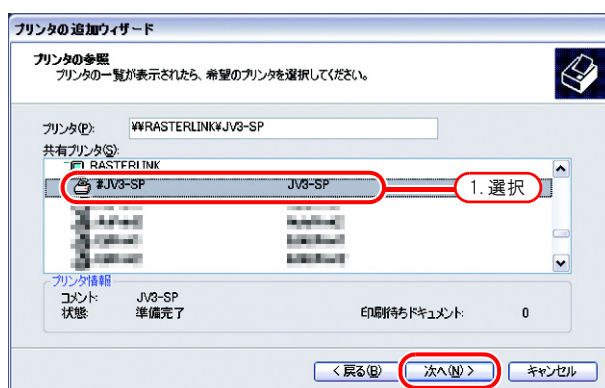
をクリックします。



2. クリック

5 共有プリンタの一覧から Raster Link Pro II PC を選択します。

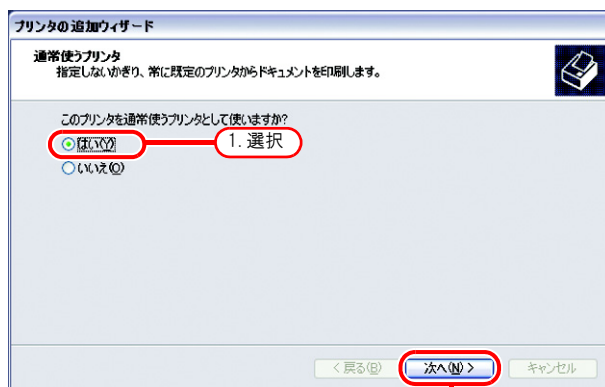
プリンタ管理で作成したプリンタドライバ “プリンタ名” を選択します。



2. クリック

6 “はい” をクリックします。

をクリックします。

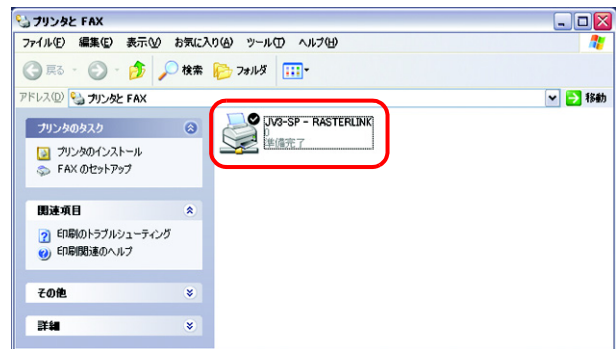


2. クリック

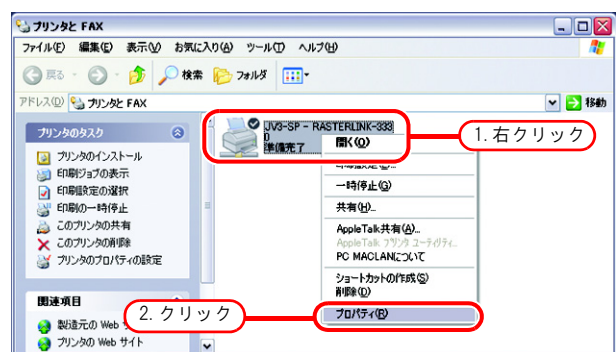
7 **完了** をクリックします。



8 プリンタの追加が完了しました。

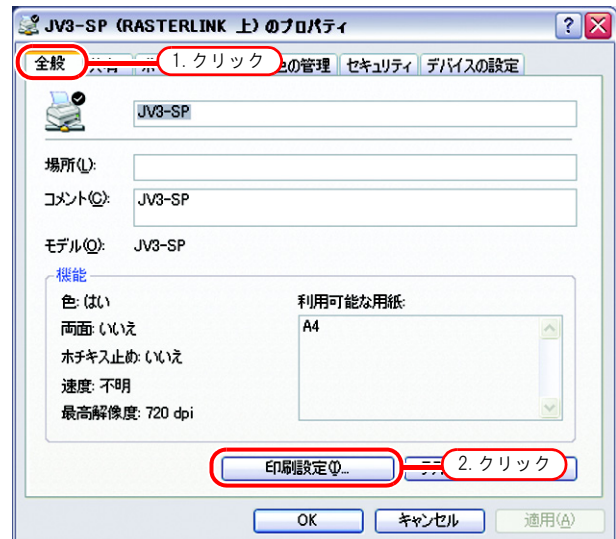


9 追加したプリンタ上でマウスの右ボタンをクリックし、プロパティを選択します。

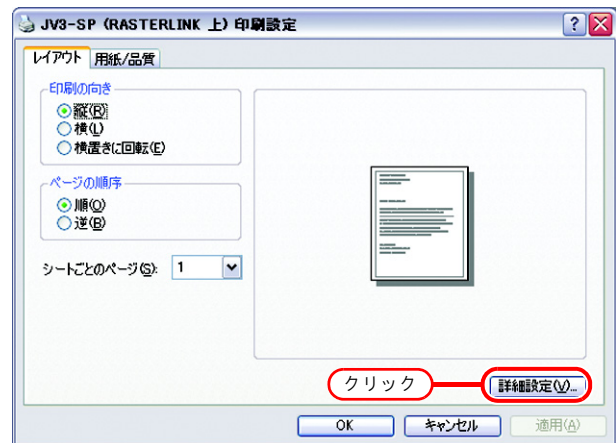


10 [全般] タブをクリックします。

をクリックします。

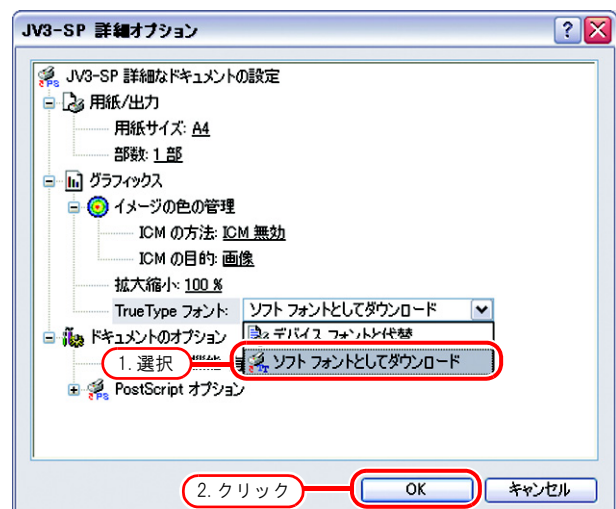


11 をクリックします。



12 “ソフトフォントとしてダウンロード”
を選択します。

をクリックします。



Macintosh クライアント PC (OS 8.6 ~ 9.2.2) の設定

セレクトタによるホットフォルダ設定

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro II のホットフォルダにアクセスするために、セレクトタでファイルサーバを指定します。

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro II のホットフォルダにアクセスするには、PC MACLAN をインストールする必要があります。

- 1 [アップルメニュー] から [セレクトタ] を選択します。



- 2 “AppleTalk” の“使用”をクリックします。
[AppleShare] アイコンをクリックします。

ネットワークが複数のゾーンに分割されている場合は、AppleTalk ゾーン一覧から目的のファイルサーバが存在するゾーンを選択します。

ゾーン内で検出されたすべてのファイルサーバ名が“ファイルサーバの選択”リストに表示されます。このリストから目的のファイルサーバを選択します。



- 3 目的のファイルサーバをクリックします。

ファイルサーバ名には、Raster Link Pro II PC のホスト名が表示されます。

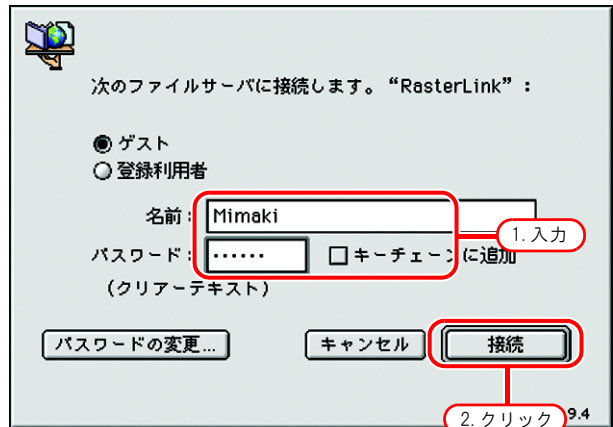
をクリックします



4 Raster Link Pro II PC に登録してある利用者の“名前”と“パスワード”を入力します。

重要!

- Guest アカウントをオンにしている場合、“ゲスト”で接続します。
- Guest アカウントをオフにしている場合、“ゲスト”で接続することができません。この場合、PC MACLAN のファイルサーバで、[利用者のパスワードの変更] をする必要があります。詳細は、P C MACLAN のユーザーズガイドを参照してください。

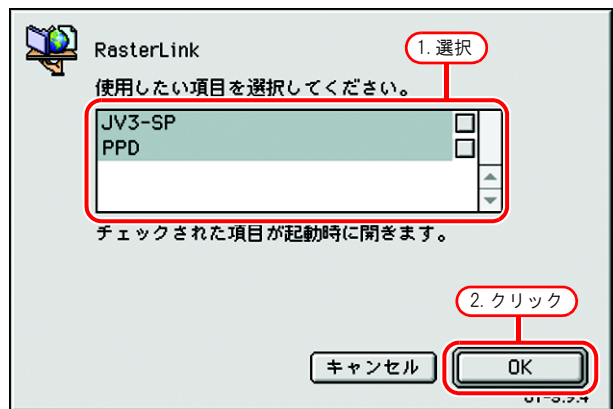


接続 をクリックします。

5 使用するホットフォルダと PPD フォルダを選択します。



Macintosh を再起動したとき、自動的にホットフォルダを使用できる状態にする場合はチェックボックスにチェックを入れておきます。ただし、Macintosh より先に Raster Link Pro II PC が起動している必要があります。

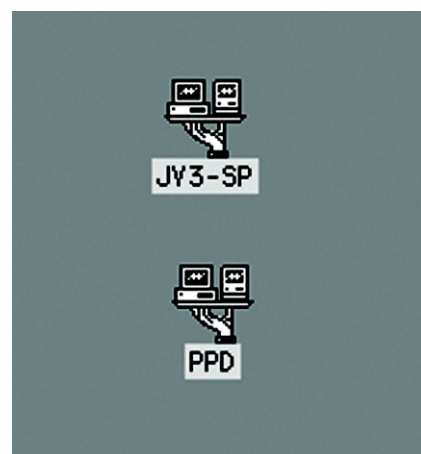


OK をクリックします。

6 デスクトップにホットフォルダのアイコンが作成され、Macintosh クライアント PC からアクセス可能な状態になりました。

重要!

[プリンタ管理] でプリンタを削除する前、Raster Link Pro II をアンインストールする、または [条件管理] 画面でホットフォルダを削除する前に、Macintosh クライアントでマウントした共有ボリュームをゴミ箱に移動し、アンマウントしてください。マウントされたままだと、Raster Link Pro II のホットフォルダを削除できません。



Macintosh プリンタドライバのインストール

Raster Link Pro II から印刷を行う Macintosh クライアント PC は、Adobe 社製 Macintosh 用「Adobe PS プリンタドライバ」を使用して印刷を行います。

必ず Adobe PS 8.7.2 以上のバージョンをお使いください

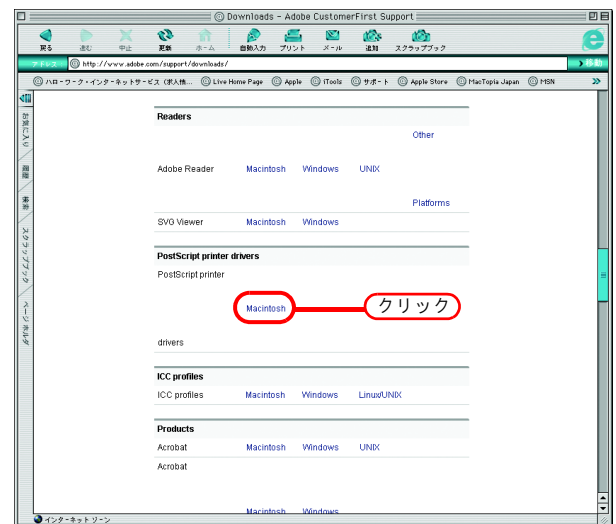
Macintosh クライアント PC (OS 8.6 ~ 9.2.2) ドライバダウンロード

Adobe PS をお持ちでない方は、Adobe 社の Web サイトからダウンロードします。

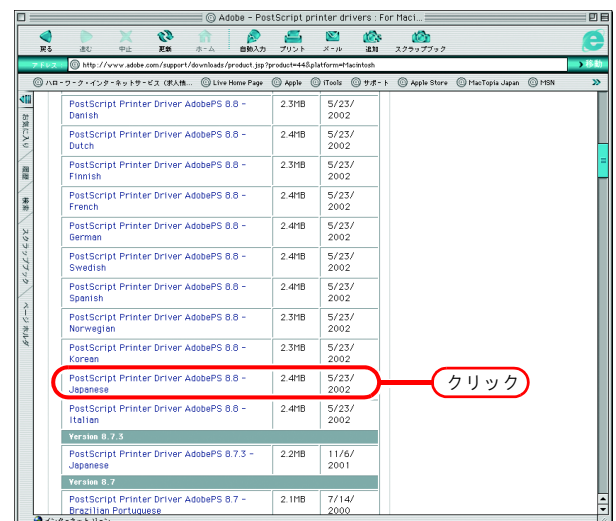
- 1 Internet Explorer を起動し、次の URL を入力します。
“http://www.adobe.com/support/downloads/”



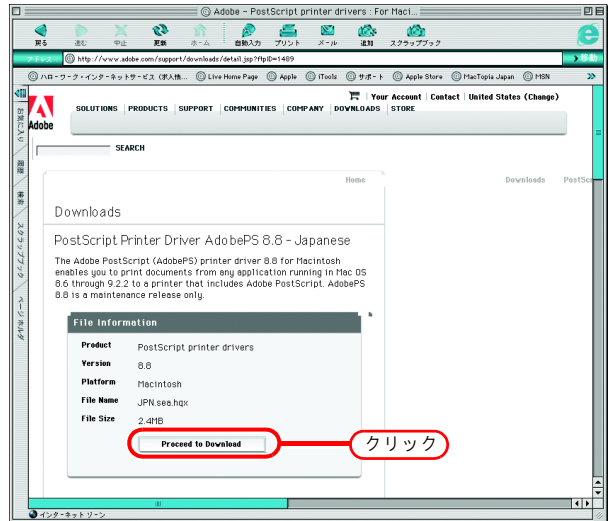
- 2 [PostScript printer drivers] から [Macintosh] を選択します。
AdobePS のダウンロード一覧画面を表示します。



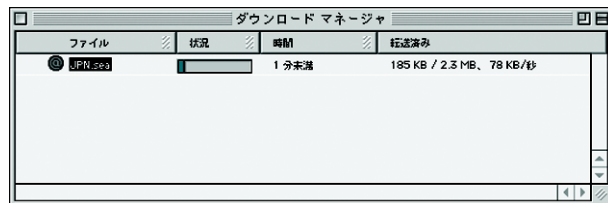
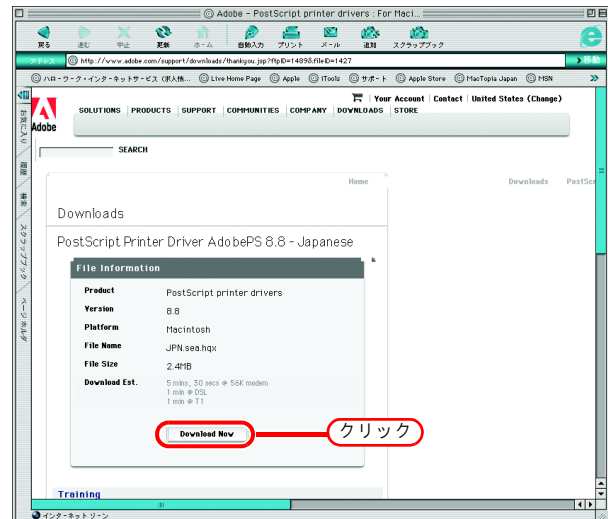
- 3 [Printer Drivers] - [Version 8.8] の欄から、日本語用のドライバをクリックします。
ダウンロード説明画面を表示します。



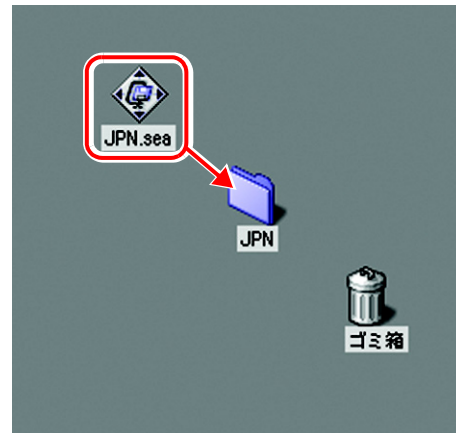
- 4 **Proceed to Download** をクリック
 します。
 ダウンロード画面を表示します。



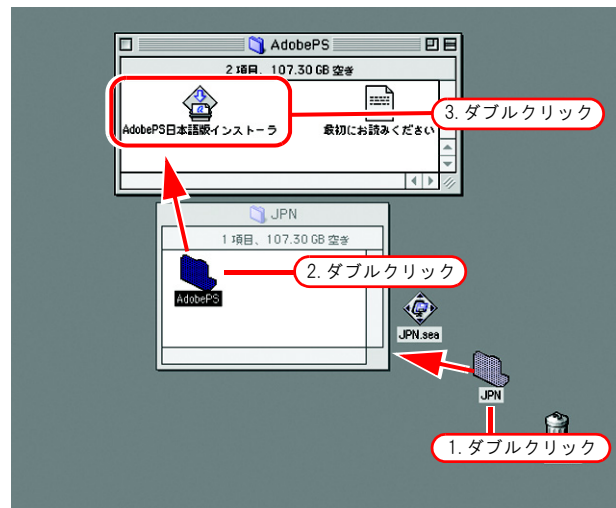
- 5 **Download Now** をクリックします。
 “ダウンロードマネージャ”を表示し、ダウンロードを開始します。



- 6 デスクトップ上に“JPN”フォルダが解凍されます。
自動でファイルが解凍されない場合は、StuffIt Expander 等のアーカイバーで解凍してください。



- 7 “JPN”フォルダ内の“AdobePS”フォルダを開き、“AdobePS 日本語版インストーラ”をダブルクリックします。



- 8 画面の表示に従って、インストールしてください。



PPD ファイルのインストール

Raster Link Pro II の PostScript プリンタ記述ファイル “MKRLP2EN.PPD” をインストールします。

古い PPD ファイルの削除

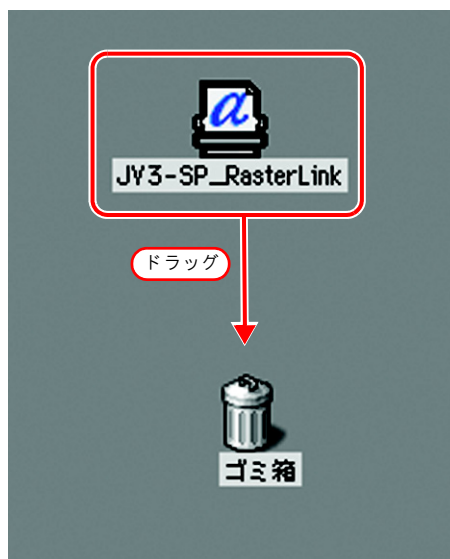
古い PPD ファイルがインストールしてある場合は、削除します。

PPD ファイルは、下記の 2カ所にインストールされています。

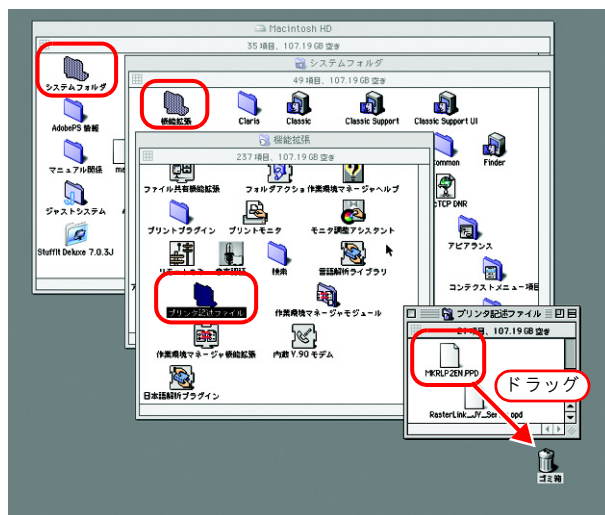
[システムフォルダ] - [機能拡張] - [プリンタ記述ファイル]

[システムフォルダ] - [初期設定] - [プリント初期設定] - [解析済み PPD フォルダ]

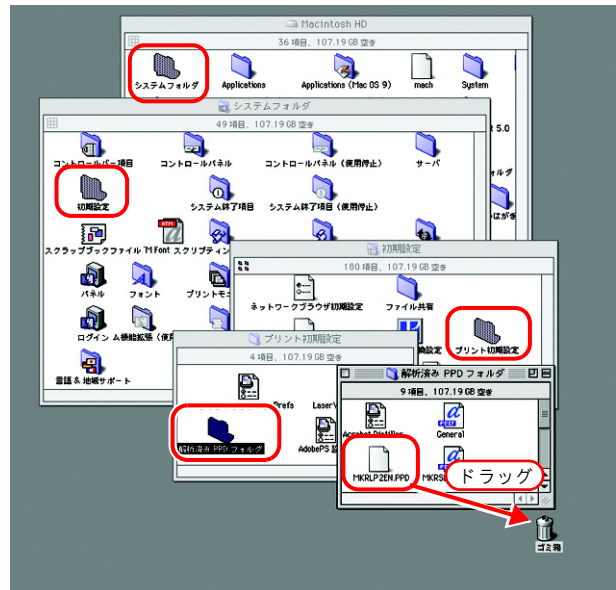
- 1 デスクトップ上にある旧 Raster Link Pro II のプリンタアイコンをゴミ箱にドラッグします。



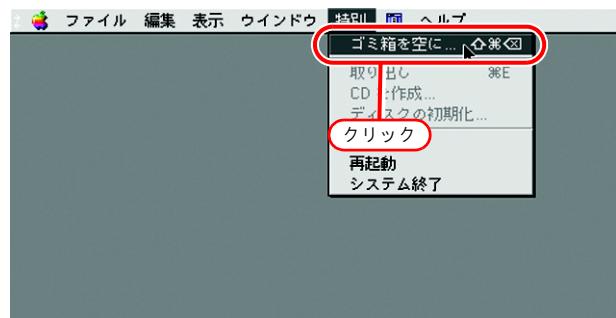
- 2 [システムフォルダ] - [機能拡張] - [プリンタ記述ファイル] の中に入っている “MKRLP2EN.PPD” ファイルをゴミ箱にドラッグします。



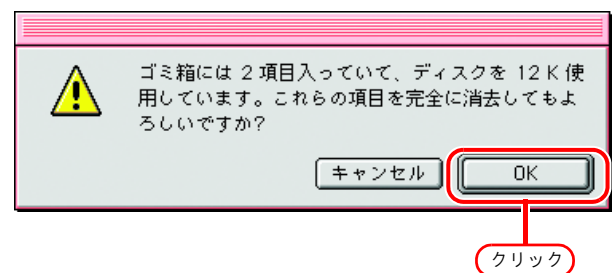
- 3 [システムフォルダ] - [初期設定] - [プリント初期設定] - [解析済み PPD フォルダ] の中に入っている “MKRLP2EN.PPD” ファイルをゴミ箱にドラッグします。



- 4 [特別] メニューから [ゴミ箱を空にする] を選択します。



- 5 ボタンをクリックします。MKRLP2EN.PPD ファイルが削除されます。

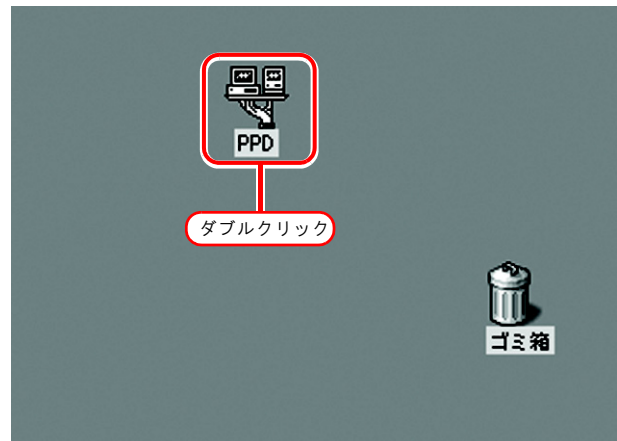


PPD ファイルのインストール

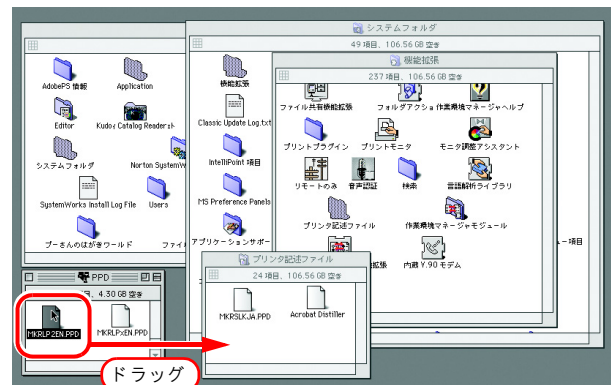
- 1 デスクトップ上の、セレクトタでマウントした PPD フォルダアイコンをダブルクリックします。

重要!

デスクトップに PPD フォルダがない場合、「セレクトタによるホットフォルダ設定 (P.43)」を参考に、PPD フォルダにアクセスしてください。



- 2 “MKRLP2EN.PPD” ファイルを [システムフォルダ] - [機能拡張] - [プリンタ記述ファイル] フォルダにドラッグします。



セレクトタによるプリンタ設定

クライアントの Macintosh から印刷するための Raster Link Pro II のプリンタを選択します。

重要!

同一ゾーン内に複数の Raster Link Pro II が存在する場合は、あらかじめ Raster Link Pro II のホスト名を重複しないようユニークな名前に変更してください。(P.10)

- 1 [アップルメニュー] から [セレクトタ] を選択します。

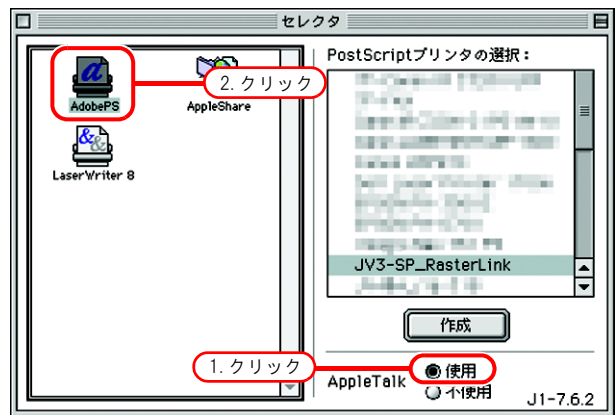


- 2 “AppleTalk” の “使用” をクリックします。

[AdobePS] アイコンをクリックします。

ネットワークが複数のゾーンに分割されている場合は、AppleTalk ゾーン一覧から目的のプリンタが存在するゾーンを選択します。

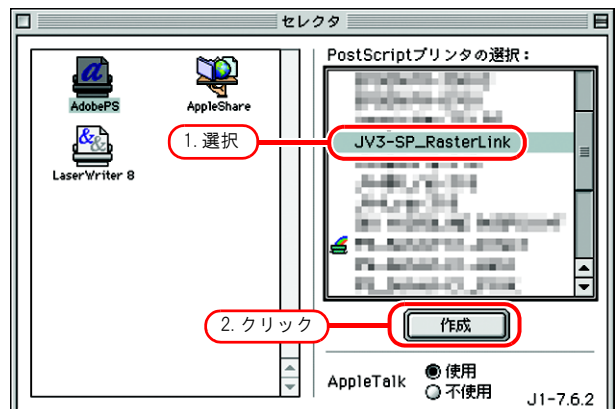
PostScript プリンタ名称は “機種名” _ “ホスト名” になります。



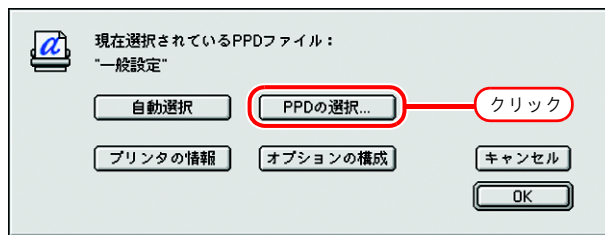
- 3 Raster Link Pro II のプリンタを選択します。

“JV3-SP_RasterLink” を選択します。

作成 をクリックします。

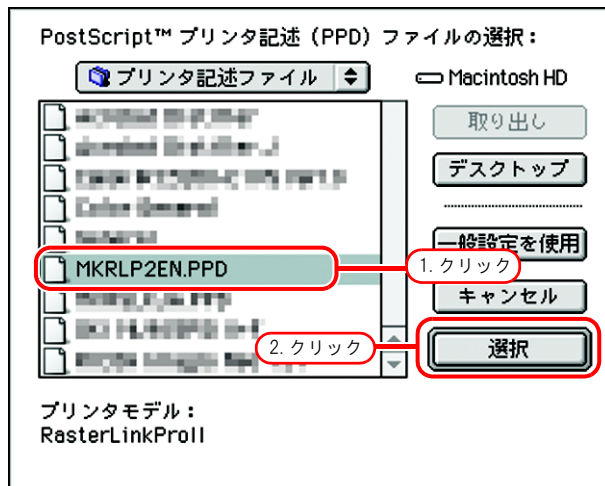


4 **PPDの選択...** をクリックします。



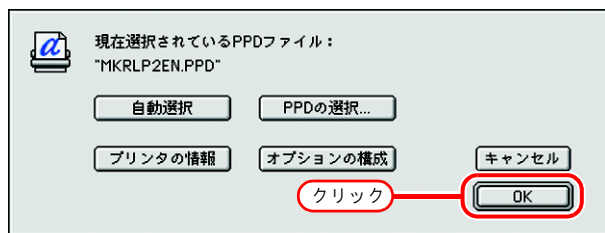
5 Raster Link Pro II からコピーした PPD ファイルをクリックします。

選択 をクリックします。



6 **OK** をクリックします。

デスクトップには、選択したプリンタのアイコンが表示されます。



7 クローズボックスをクリックして、セレクトタを閉じます。

以上でセレクトタによるプリンタ設定は完了です。再度、セレクトタで別のプリンタを選択するまでは、ここで選択したプリンタが有効になります。

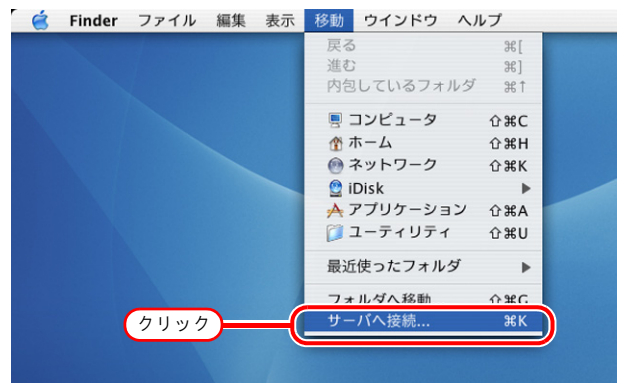


Macintosh クライアント PC (OS 10.3) の設定

Finder によるホットフォルダの設定

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro II のホットフォルダにアクセスするために、Finder でファイルサーバを選択します。

- 1 [Finder] から [移動] - [サーバへ接続] を開きます。



- 2 “サーバアドレス” に、以下のように入力します。

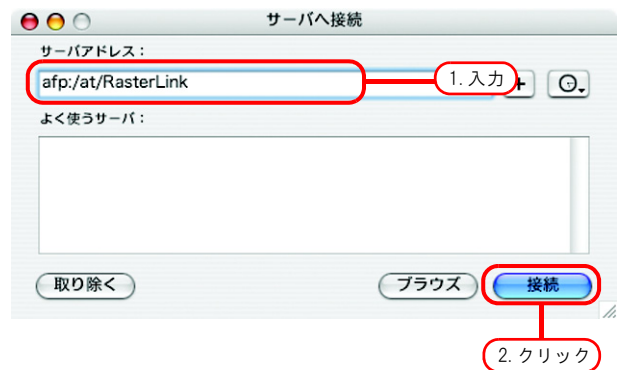
“afp://at/Raster Link Pro II PC のホスト名”

または

“afp://Raster Link Pro II PC の IP アドレス”

(IP アドレスの確認方法 (P.62))

接続 をクリックします。



重要!

- アップルメニューの [システム環境設定] - [ネットワーク] - [表示: 内蔵 Ethernet] - [AppleTalk] で、“AppleTalk 使用” がチェックしてあることを確認してください。
- “サーバアドレス” に、Samba 用のアドレス (“smb:// ~”) を指定しないでください。
また、Finder の [ネットワーク] で、Raster Link Pro II PC を選択しないでください。
Raster Link Pro II は、MacOS X の Windows ファイル共有機能 (Samba) をサポートしていません。

3 Raster Link Pro II PC に登録してある利用者の“名前”と“パスワード”を入力します。

重要!

- Guest アカウントをオンにしている場合、“ゲスト”で接続します。
- Guest アカウントをオフにしている場合、“ゲスト”で接続することができません。この場合、PC MACLAN のファイルサーバで、[利用者のパスワードの変更] をする必要があります。詳細は、PC MACLAN のユーザーズガイドを参照してください。

接続 をクリックします。



4 使用するホットフォルダと PPD フォルダ（必須）を選択します。

OK をクリックします。



5 ホットフォルダと PPD フォルダがマウントされ、Macintosh クライアント PC からアクセス可能な状態になります。

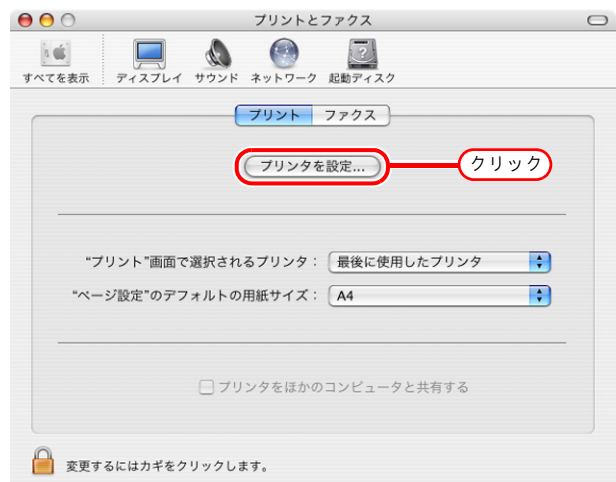


プリンタの設定

- 1 [システム環境の設定] から [プリントとファックス] を選択します。



- 2 **プリンタを設定...** をクリックします。



- 3 **追加** をクリックします。



4 “AppleTalk” の該当するゾーンを選択します。

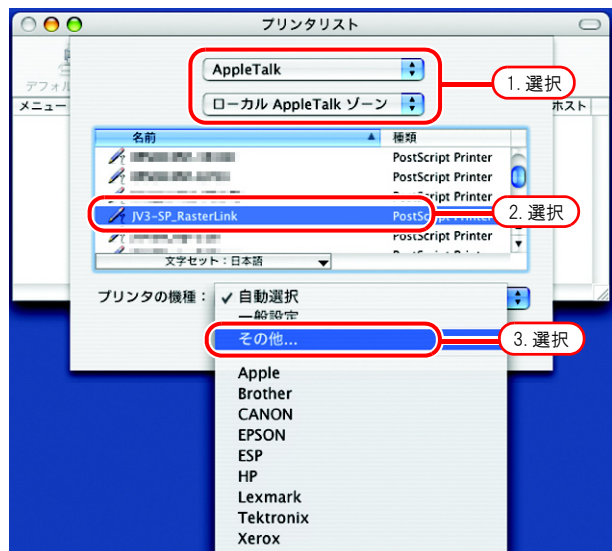
プリンタの名前は、“プリンタ名”_“ホスト名”になります。

重要!

必ず“Apple Talk”を選択してください。Raster Link Pro IIは、Mac OS Xの“Windows プリント”をサポートしていません。

リストから“JV3-SP_RasterLink”を選択します。

“プリンタの種類”に“その他”を選択します。

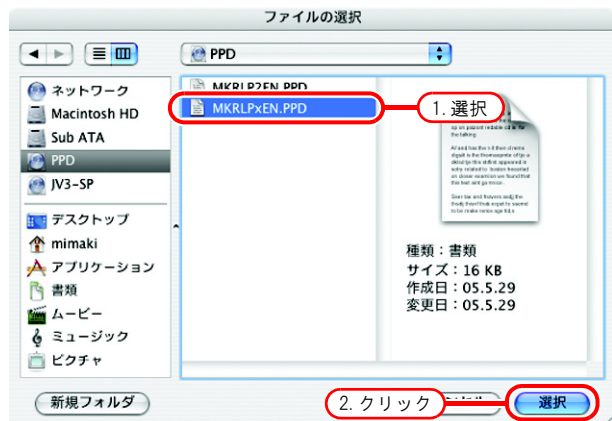


5 マウントした PPD フォルダ内の“MKRLPxEN.PPD”を選択します。

追加 をクリックします。

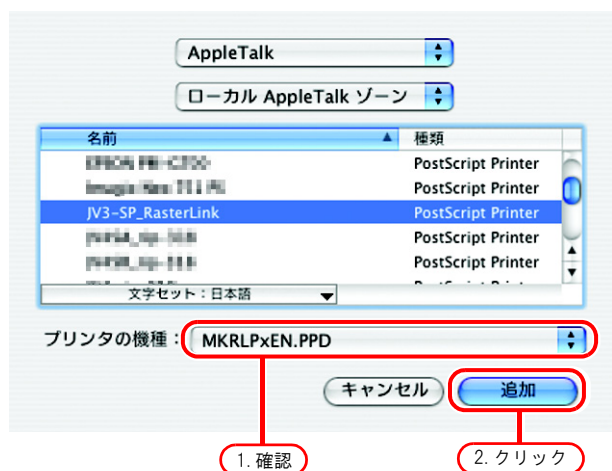
重要!

“MKRLP2EN.PPD”は、OSXでは使用しないでください。



6 “プリンタの機種”に手順5で選択した PPD ファイルが表示されていることを確認します。

追加 をクリックします。



- 7 [プリンタリスト]に追加したプリンタを表示します。



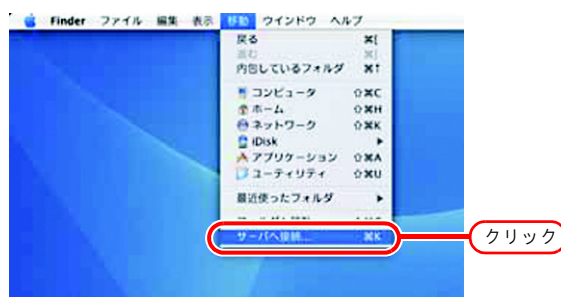
- 8 手順 3 ～手順 6 を繰り返し、必要なプリンタの追加を行います。

Macintosh クライアント PC (OS 10.4) の設定

Finder によるホットフォルダの設定

Macintosh クライアント PC から Raster Link Pro II のホットフォルダにアクセスするために、Finder でファイルサーバを選択します。

- 1 [Finder] から [移動] - [サーバへ接続] を開きます。



- 2 “サーバアドレス” に、以下のように入力します。

“afp://at/Raster Link Pro II PC のホスト名”

または

“afp://Raster Link Pro II PC の IP アドレス”

(IP アドレスの確認方法 (P.62))

接続 をクリックします。



重要!

- アップルメニューの [システム環境設定] - [ネットワーク] - [表示: 内蔵 Ethernet] - [AppleTalk] で、“AppleTalk 使用” がチェックしてあることを確認してください。
- “サーバアドレス” に、Samba 用のアドレス (“smb:// ~”) を指定しないでください。
また、Finder の [ネットワーク] で、Raster Link Pro II PC を選択しないでください。
Raster Link Pro II は、MacOS X の Windows ファイル共有機能 (Samba) をサポートしていません。

3 Raster Link Pro II PC に登録してある利用者の“名前”と“パスワード”を入力します。

重要!

- Guest アカウントをオンにしている場合、“ゲスト”で接続します。
- Guest アカウントをオフにしている場合、“ゲスト”で接続することができません。この場合、PC MACLAN のファイルサーバで、[利用者のパスワードの変更] をする必要があります。詳細は、PC MACLAN のユーザズガイドを参照してください。

接続 をクリックします。



4 使用するホットフォルダと PPD フォルダを選択します。

OK をクリックします。



5 ホットフォルダと PPD フォルダがマウントされ、Macintosh クライアント PC からアクセス可能な状態になります。



プリンタの設定

- 1 [システム環境の設定] から [プリントとファックス] を選択します。

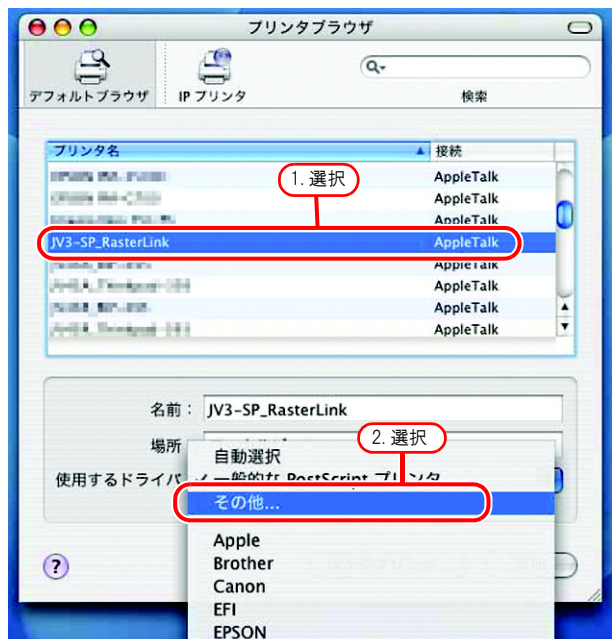


- 2 **+** をクリックします。



- 3 プリンタブラウザのリストから、[接続] が“AppleTalk”の“JV3-SP_RasterLink”を選択します。プリンタ名は、“プリンタ名”_“ホスト名”になります。

“使用するドライバ”に“その他”を選択します。

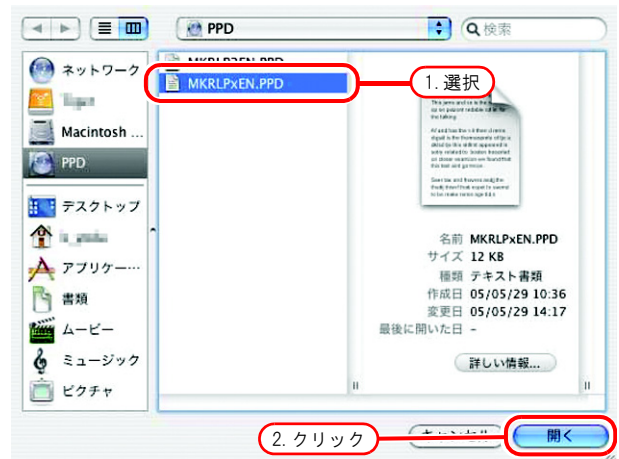


- 4 マウントした PPD フォルダ内の、“MKRLPxEN.PPD” を選択します。

開く をクリックします。

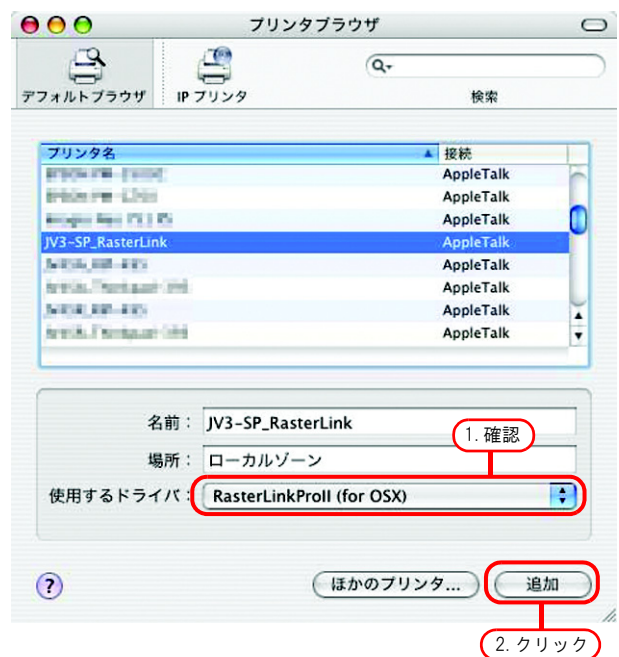
重要!

“MKRLP2EN.PPD” は、OSX では使用しないでください。

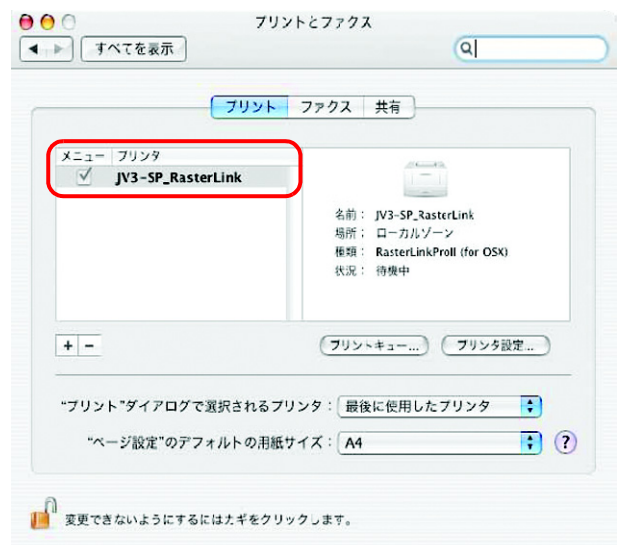


- 5 “使用するドライバ” に、“RasterLinkProII(for OSX)” が表示されていることを確認します。

追加 をクリックします。



- 6 [プリントとファクス] のリストに、追加したプリンタが表示されます。



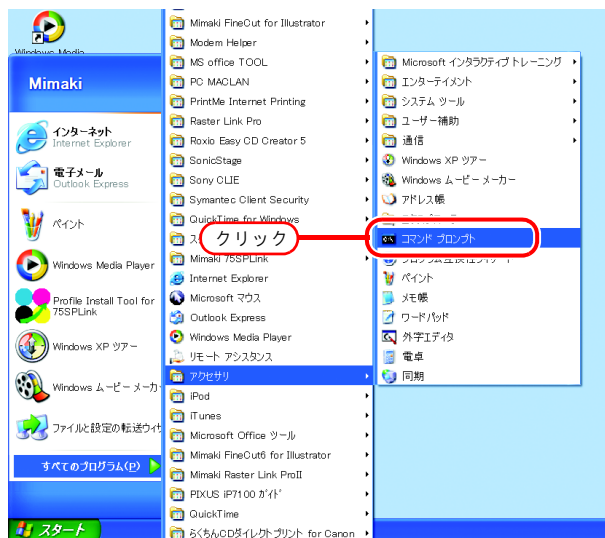
- 7 手順 2～6 を繰り返し、必要なプリンタの追加を行います。

アドレスの確認

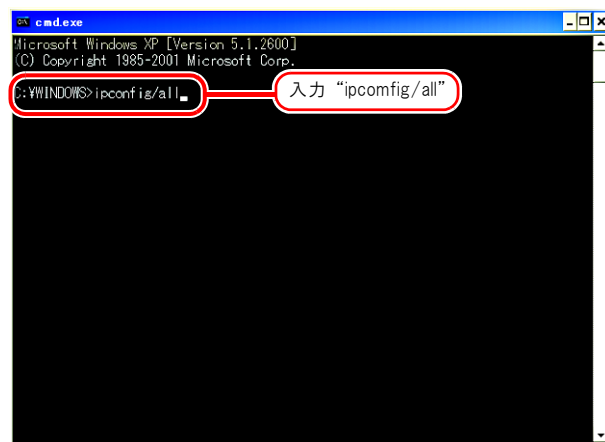
Raster Link Pro IIにアクセスするためには、Raster Link Pro II PCのホスト名、またはIPアドレスが必要になります。

ホスト名やIPアドレスは、以下のように確認してください。

- 1 [スタート]メニュー - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] を選択します。

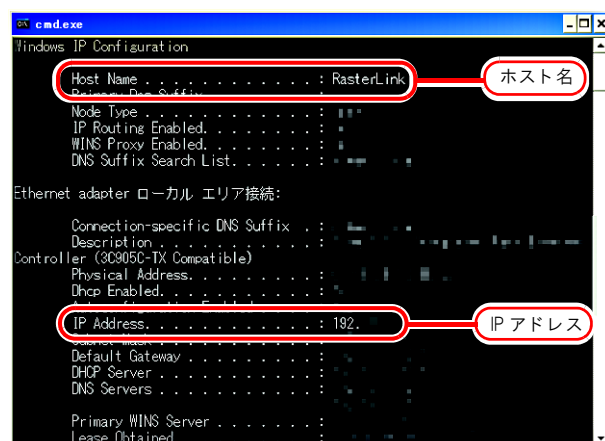


- 2 以下のように入力してください。
ipconfig/all



- 3 ホスト名とIPアドレスを表示します。

終了する場合は、クローズボックスをクリックします。



Raster Link Pro IIの再インストール

Raster Link Pro II のアンインストール、バージョンアップの方法について説明します。

Raster Link Pro IIのアンインストール

重要!

- アンインストールを行うと、Raster Link Pro IIのすべての設定を削除します。
- アンインストールを開始する前に、以下のことをご確認ください。
 - * Raster Link Pro IIが起動していない
 - * Raster Link Pro IIのホットフォルダを開いていない（ネットワーク経由でも）
 - * Raster Link Pro IIのプリンタを使用していない（ネットワーク経由でも）
 - * Macintoshとのネットワーク接続ツール（PC MACLAN など）で、Raster Link Pro IIのホットフォルダおよびプリンタを共有使用していない

共有フォルダ内の削除確認

MacOS 9.xからホットフォルダを使用している場合、Raster Link Pro IIをアンインストール後に、インストールディレクトリを削除できなくなることがあります。

またプリンタ管理でプリンタ削除をしたとき、または条件管理でホットフォルダを「削除」時に、「ホットフォルダ内に削除できないファイルがあります」メッセージが表示され、処理が続行できない場合があります。

これはMacintoshクライアントがホットフォルダ内に特殊なフォルダやファイルを作成するために発生する現象です。

この現象を回避するためには、Raster Link Pro IIをアンインストールする前、プリンタ削除前、ホットフォルダ削除前に、共有フォルダ内の特殊なフォルダを削除しておきます。

対象となる共有フォルダは以下の通りです。

●アンインストール前

- インストールフォルダ ¥ H o t ¥ 全ホットフォルダ
- インストールフォルダ ¥ P P D

●プリンタ削除前

- インストールフォルダ ¥ H o t ¥ 全ホットフォルダ

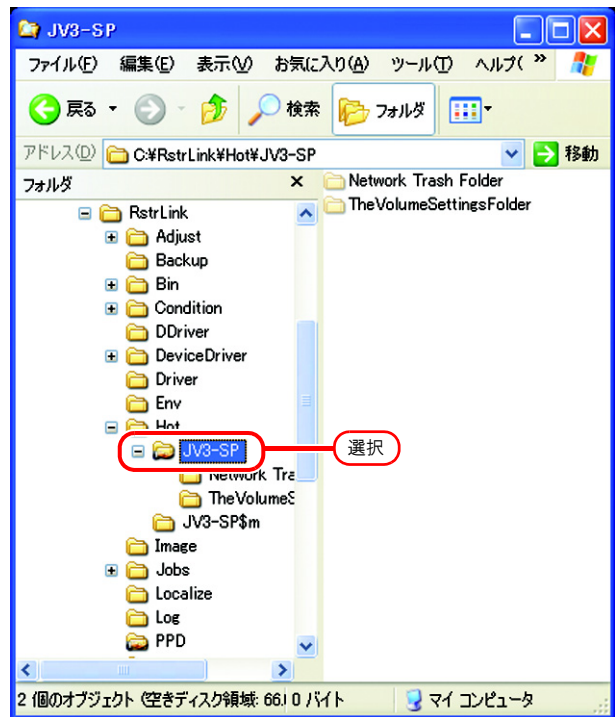
●条件管理で、ホットフォルダを「削除」する前

- インストールフォルダ ¥ H o t ¥ 条件セット名のホットフォルダ

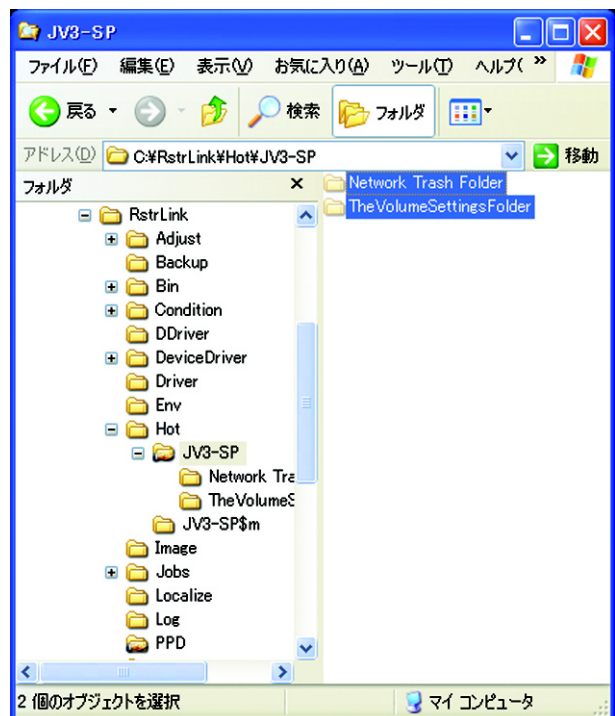
ホットフォルダ内の削除確認

ここでは、プリンタ管理で JV3-SP をプリンタ登録した場合の例で説明します。

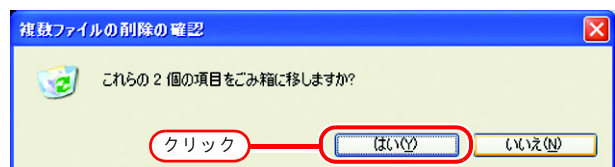
- 1 Explorer でインストールフォルダ¥Hot フォルダ内のホットフォルダを選択します。
ホットフォルダ内にサブフォルダがなければ、削除の必要はありません。



- 2 ホットフォルダ内にサブフォルダが存在する場合、マウスで選択してから **Delete** キーを押して削除してみます。

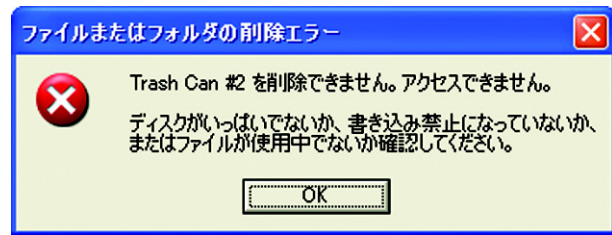


- 3 “複数ファイルの削除の確認”画面で、**はい** をクリックします。
ここでサブフォルダを削除できた場合、問題ありません。

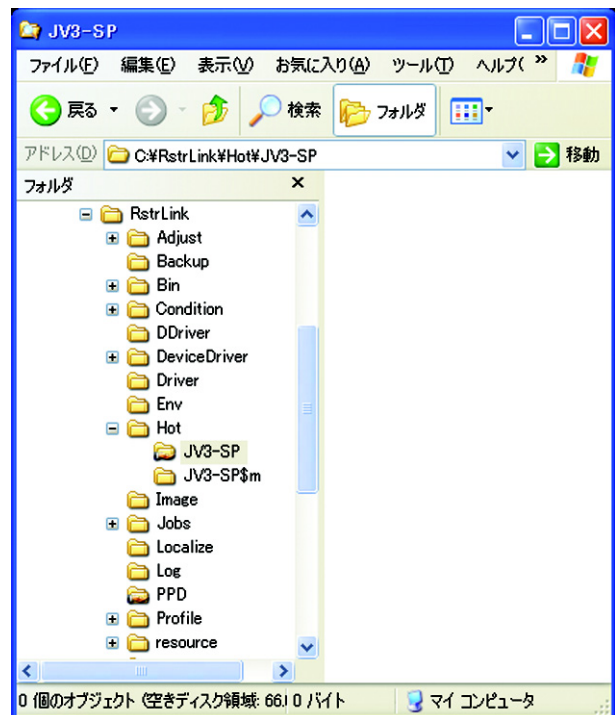


- 4 画面のようなエラーメッセージを表示した場合、ホットフォルダを削除できません。

Macintosh クライアントで、AppleShare でマウントしたフォルダをゴミ箱に移動してアンマウントしてください。既にアンマウントされている場合、再度 AppleShare でフォルダをマウントしてからアンマウントしてください。



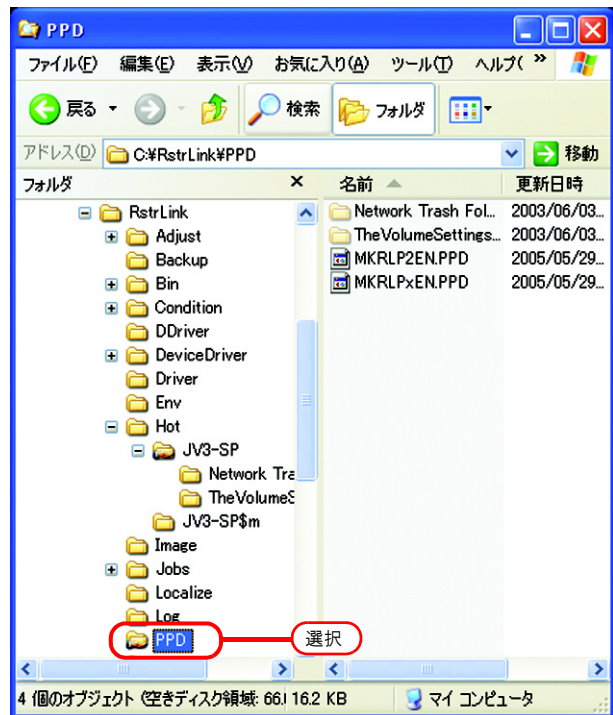
- 5 手順4でアンマウント後に、再度手順2の操作を行い、フォルダ内のサブフォルダが削除できることを確認します。



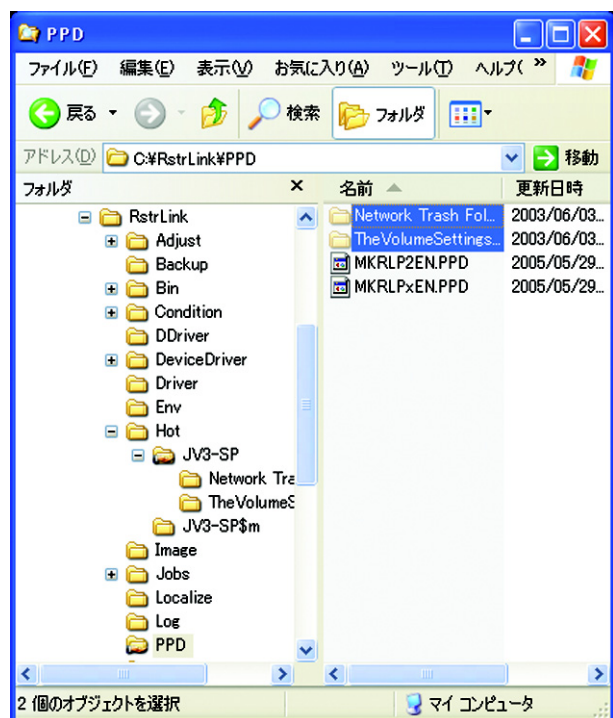
- 6 手順1～5の操作を、インストールフォルダ¥H o t フォルダ内の、全サブフォルダに対して行ってください。

PPD フォルダ内の削除確認

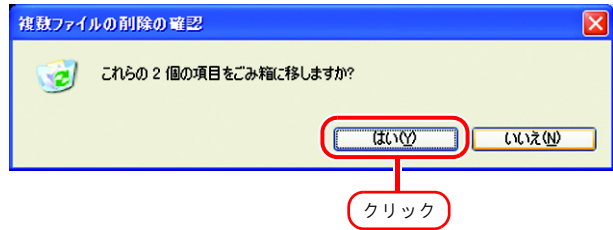
- 1 Explorer でインストールフォルダ¥PPD フォルダを選択します。
フォルダ内にサブフォルダがなければ、削除の必要はありません。



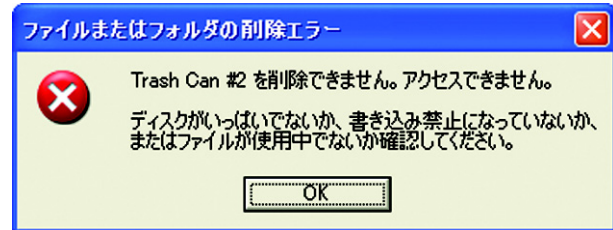
- 2 ホットフォルダ内にサブフォルダが存在する場合、マウスで選択してから **Delete** キーを押して削除してみます。



- 3 “複数ファイルの削除の確認”画面で、**はい** をクリックします。
ここでサブフォルダを削除できた場合は問題ありません。



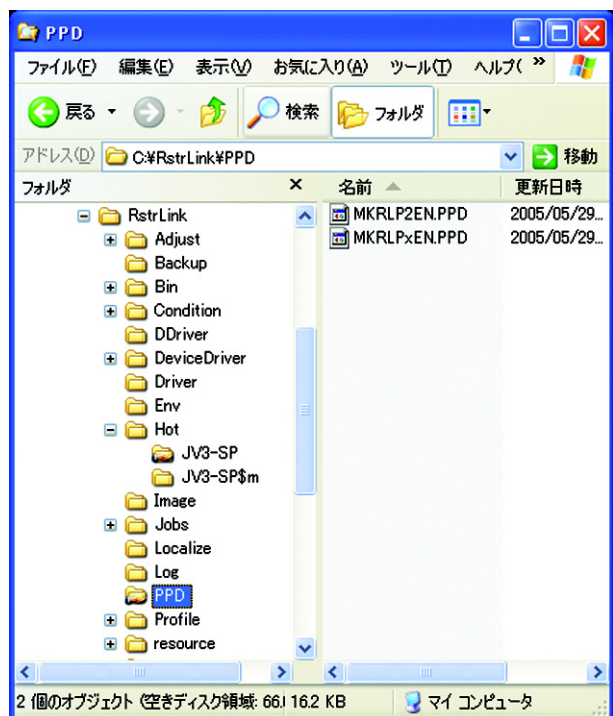
- 4 画面のようなエラーメッセージを表示した場合、ホットフォルダを削除できません。



Macintosh クライアントで、AppleShare でマウントしたフォルダをゴミ箱に移動してアンマウントしてください。既にアンマウントされている場合は、再度 AppleShare でフォルダをマウントしてからアンマウントしてください。



- 5 手順4でアンマウント後に、再度手順2の操作を行い、フォルダ内のサブフォルダが削除できることを確認します。



Raster Link Pro II のアンインストール

- 1 [コントロールパネル] から“プログラムの追加と削除”をダブルクリックします。
[プログラムの追加と削除] ウィンドウが開きます。



- 2 “現在インストールされているプログラム:”の一覧から、“Mimaki Raster Link Pro II”を選択します。

をクリックします。
“プログラムの追加と削除”の確認ダイアログを表示します。

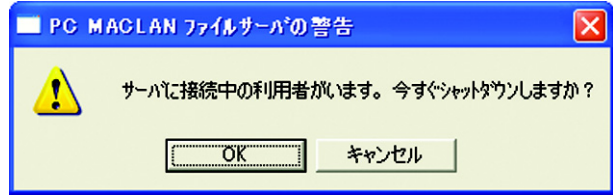


- 3 アンインストールを開始します。
 をクリックします。



重要!

Rster Link Pro II PC に PCMACLAN がインストールされている場合、アンインストールの途中で [PC MACLAN ファイルサーバの警告] 画面が表示されることがあります。
 をクリックして PC MACLAN ファイルサーバを停止してください。PC はシャットダウンされません。



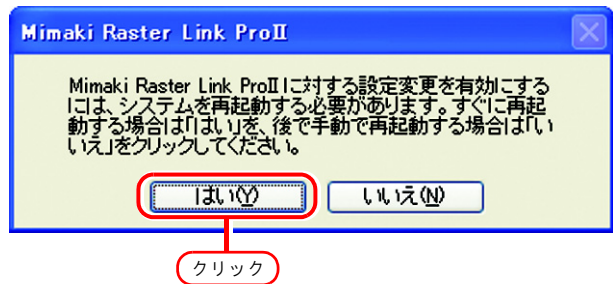
重要!

アンインストールの途中で右のメッセージを表示する場合があります。この場合、アンインストール後にインストールフォルダを手動で削除してください。



4 アンインストールが終了すると、右のダイアログを表示します。

をクリックし再起動します。



重要!

- PC MACLAN をご使用の場合、Raster Link Pro II をアンインストールした後で PC MACLAN ファイルサーバの [ボリューム情報の削除] を行う必要があります。詳細は PC MACLAN ユーザーズガイドの PC MACLAN ファイルサーバの使用法 ----- ボリューム情報の削除を参照してください。
- “作業フォルダ” を Raster Link Pro II のインストールフォルダ以外の場所に作成した場合、再起動後に作業フォルダを削除して下さい。
- Raster Link Pro II をアンインストール後に再インストールする場合、以下のフォルダが残っていないか確認してください。
 - * 以前インストールしたときのインストールフォルダ
 - * 以前使用していた作業フォルダ上記 2 つのフォルダが残っている場合、再インストールの前に削除してください。削除せずに再インストールすると、Raster Link Pro II が正常に動作しない場合があります。

Raster Link Pro II をバージョンアップする

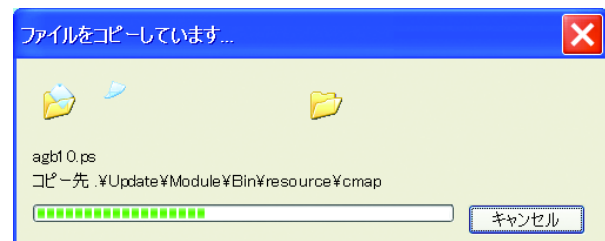
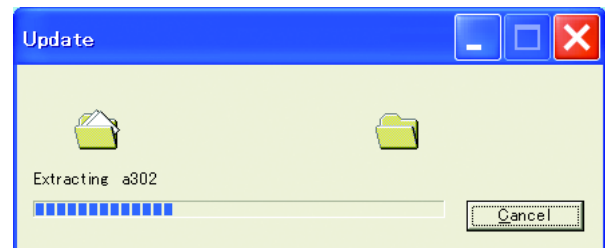
- 1 現在インストールしてあるものより新しいバージョンの Raster Link Pro II インストール CD を PC にセットします。Raster Link Pro II インストールメニューが自動的に起動します。

重要! 古いバージョンへダウングレードすることはできません。

- 2 Raster Link Pro II インストールメニューの **Raster Link Pro II バージョンアップ** をクリックします。



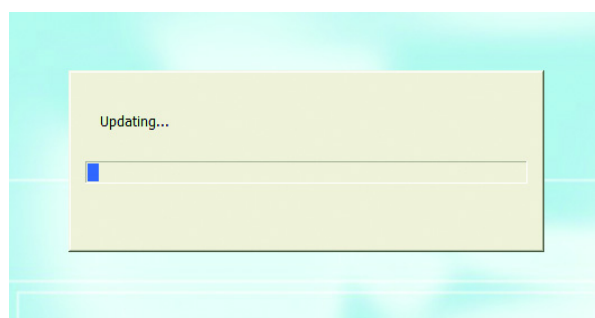
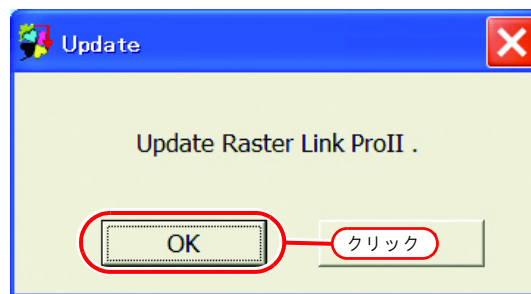
バージョンアップの準備を開始します。



3 バージョンアップ開始の確認ダイアログを表示します。

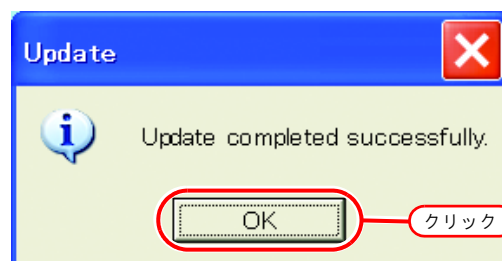
をクリックします。

バージョンアップを開始します。



4 Raster Link Pro II のバージョンアップが終了すると、確認ダイアログを表示します。

をクリックします。





D201547-1.10-15122006

Printed in Japan

© 2006 MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. Allright reserved.

EA

IT